



2020年3月期第2四半期決算説明会

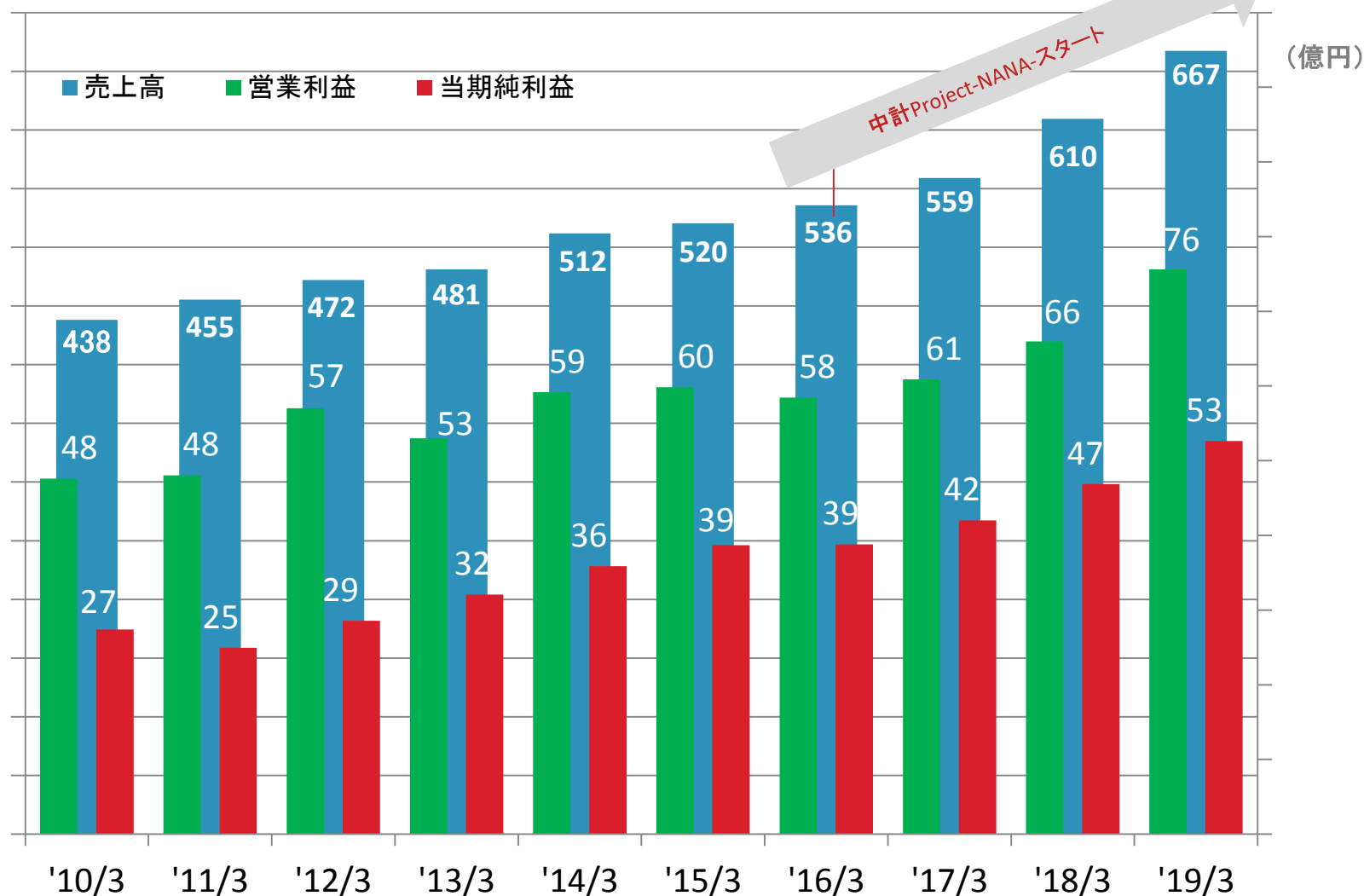
アズワン株式会社

東証1部(7476)

2019年11月26日

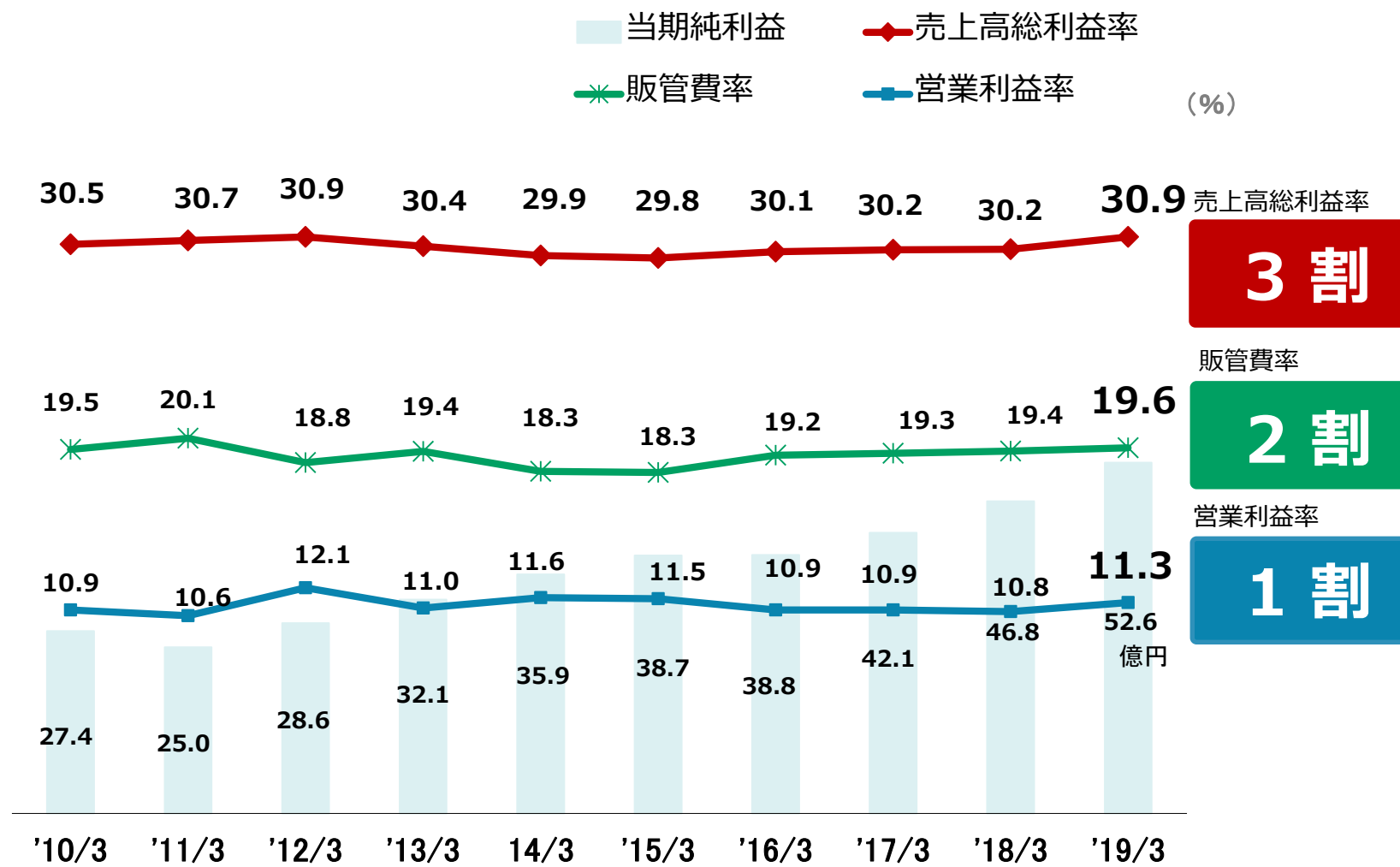
業績推移

➤ 着実に収益を上げ、着実に成長する安定感が特徴。



収益率推移

➤ ブレの少ない高収益体質。



目次

1.20/3期 2Q決算概要	… P5~P12
2.20/3期 通期業績予想	…P13~P22
3.上期総括	…P24~P24
4.中計-成長3施策-進捗	…P25~P41
5.その他の施策	…P42~P51
6.参考データ	…P52~P70

1.20/3期 2Q決算概要

2.20/3期 通期業績予想

3.上期総括

4.中計-成長3施策-進捗

5.その他の施策

売上高 **325.9億円** 前年同期比 **+5.9%** (計画比 +1.9億円)
+18.0億円
9年連続過去最高。営業日数▲4日、1日あたり換算+9.5%

営業利益 **38.3億円** 前年同期比 **+10.0%** (計画比 +1.6億円)
+3.4億円
4年連続過去最高

当期純利益 **27.1億円** 前年同期比 **+13.1%** (計画比 +1.4億円)
+5.8億円
7年連続過去最高

■ 売上高

185.9億円

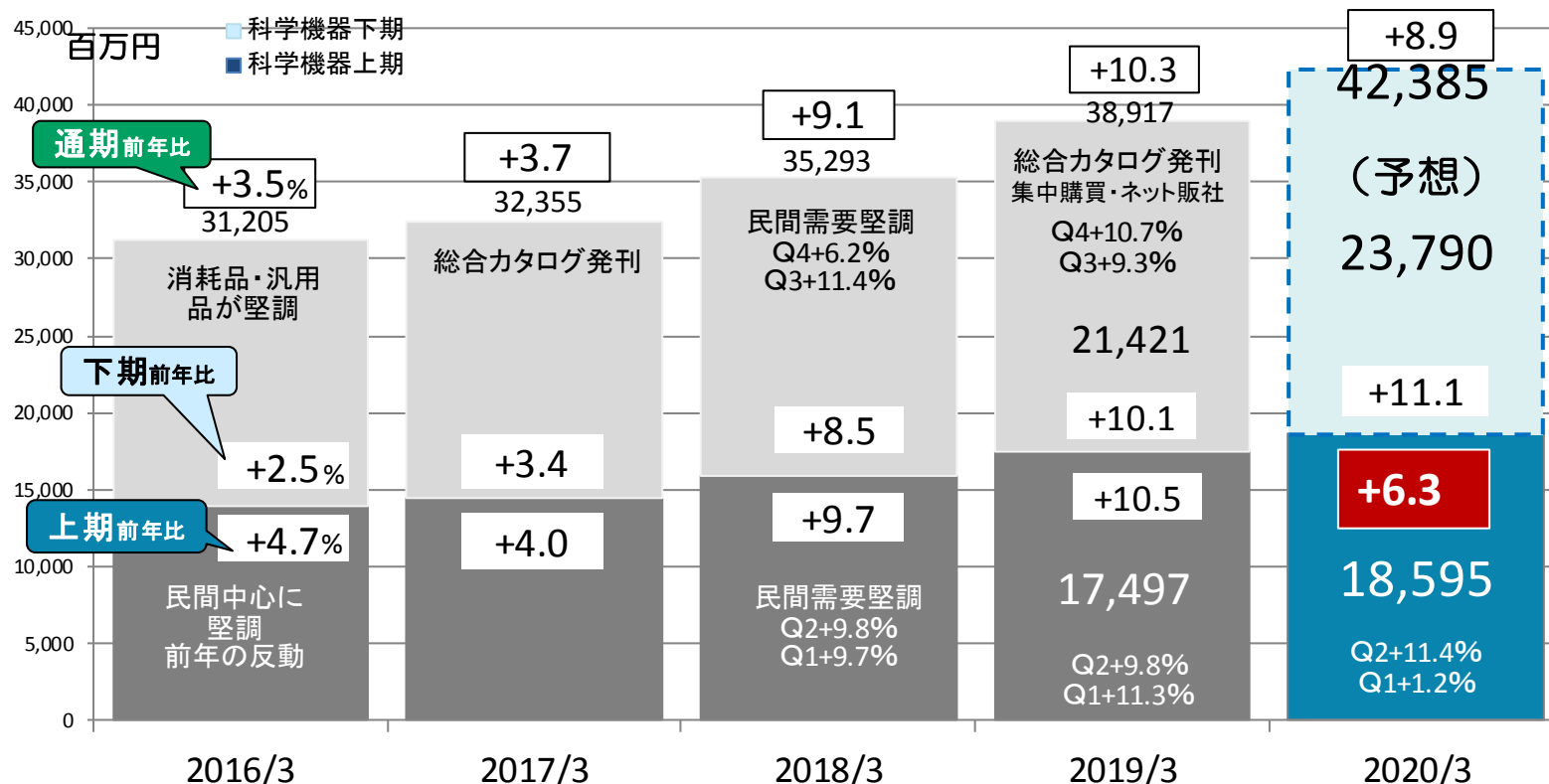
前年同期比

+6.3%

+10.9億円



➤ 集中購買で+3億円、ネット販社で+3億円。分析用サプライ品も伸張。

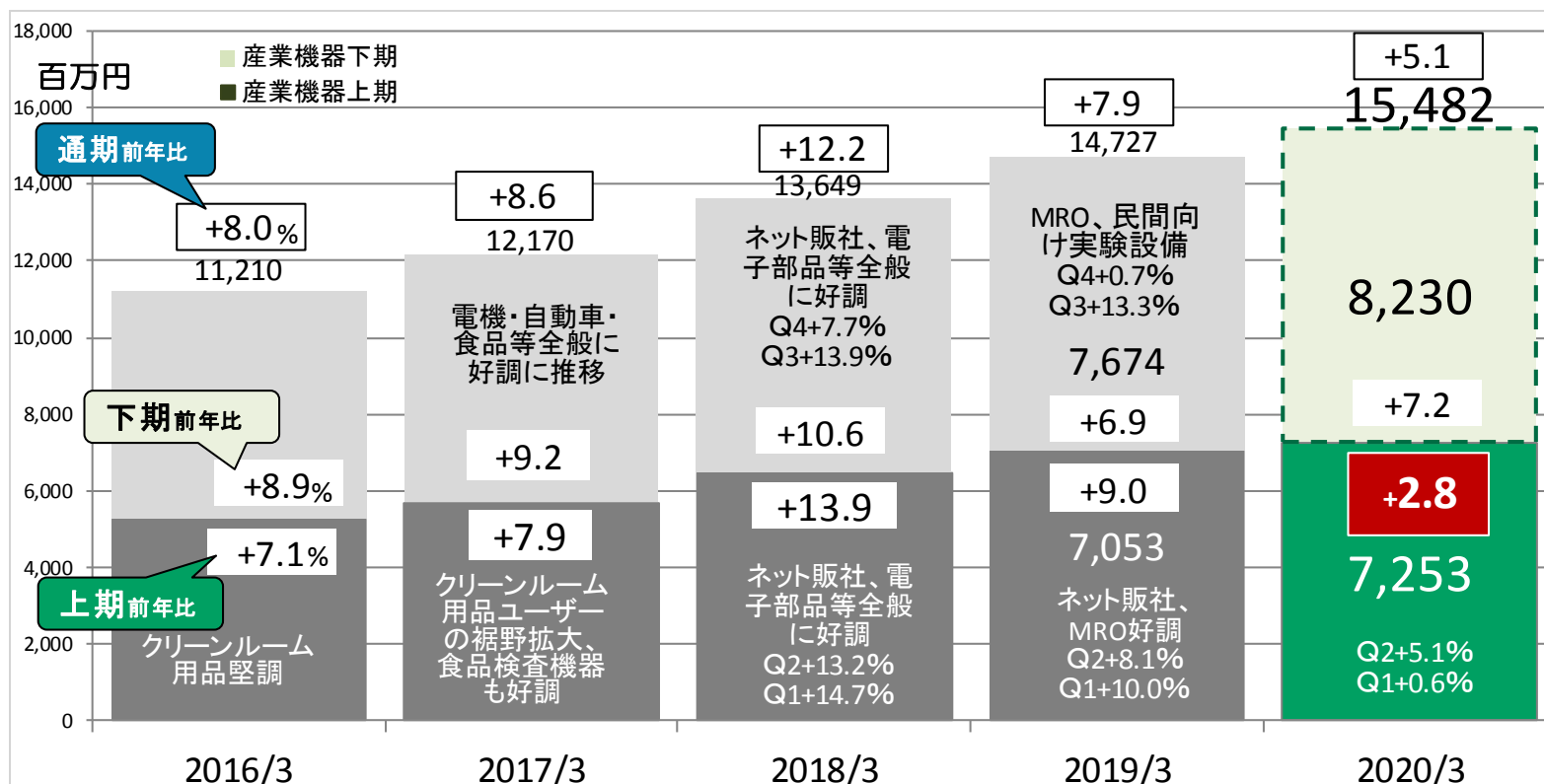


■ 売上高

72.5億円

前年同期比 **+2.8%**
+1.9億円 

➤ ネット販社で+1.6億円。計測機器や純水装置及びMROサプライ伸張。



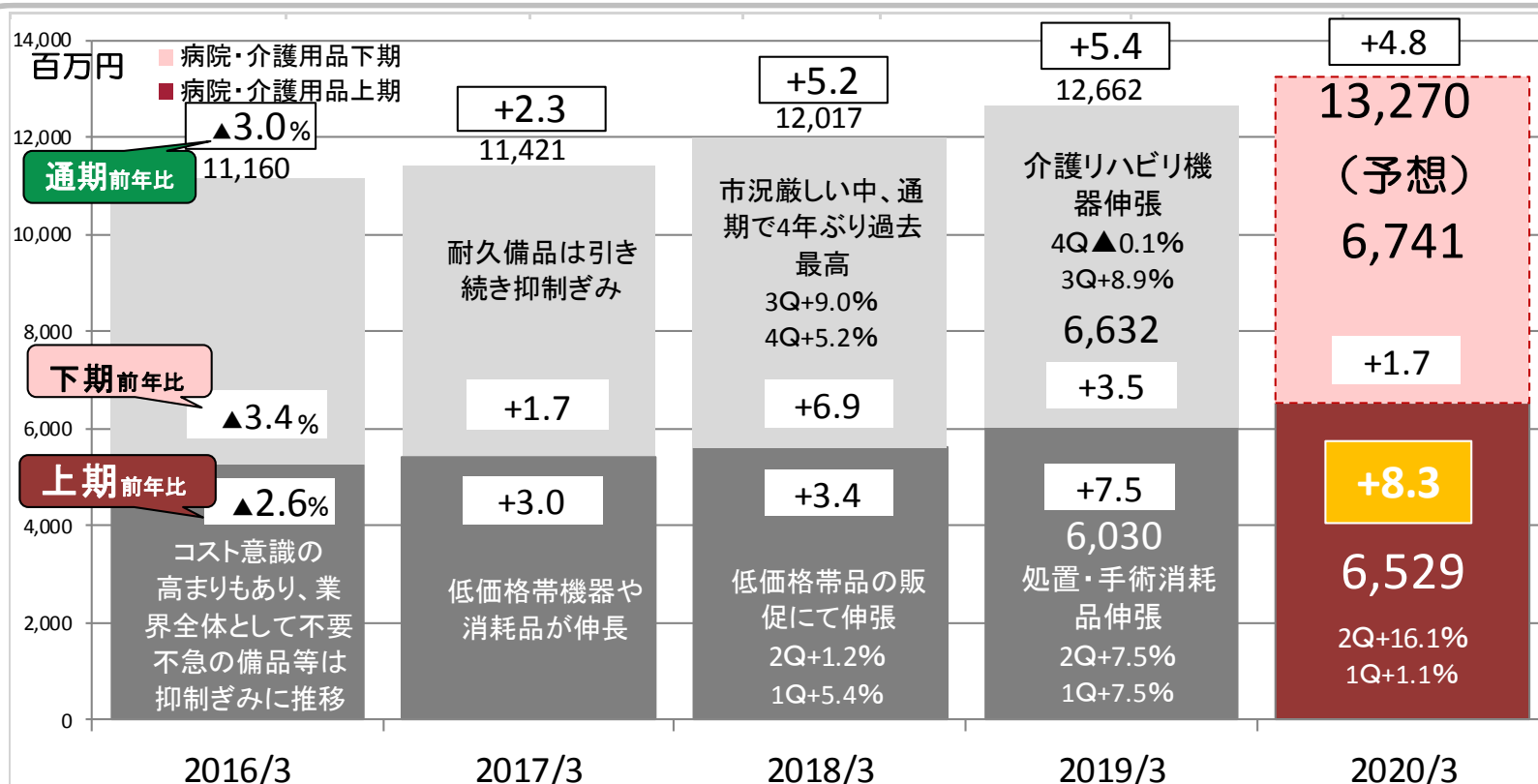
■ 売上高

65.2億円

前年同期比 **+8.3%**
+4.9億円



➤ 手術用消耗品 ウェア類 介護伸張。増税駆け込み需要。

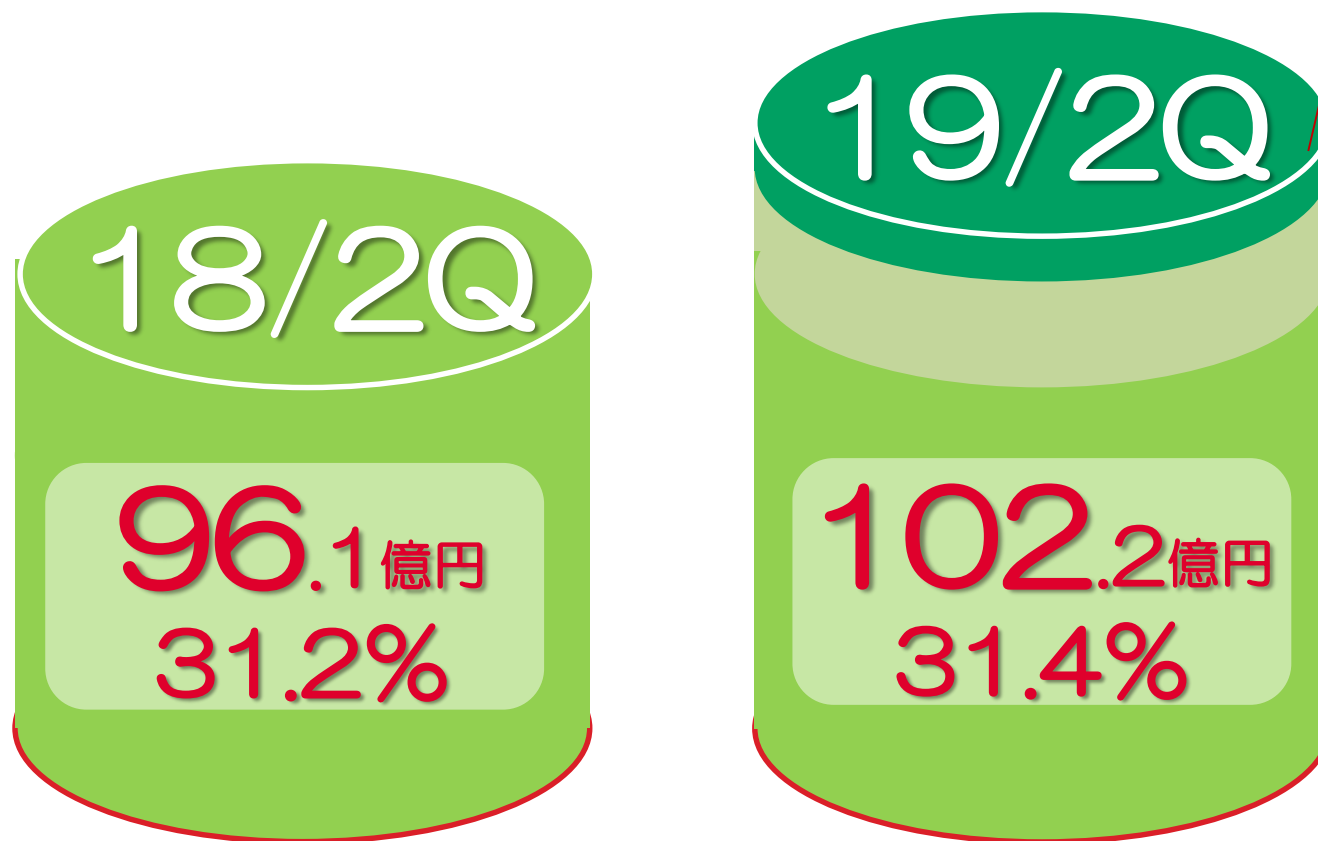


営業利益増減理由（粗利）

実績

■ 売上総利益 **102.2億円** 前年同期比 **+6.3%**
+6.1億円

➤ 粗利率**+0.14p**UP。PB輸入品シェア・粗利率共に向上で全体も向上。



粗利率改善効果
0.4億円 (0.14p 向上)

EC・品揃え拡大等による増収効果5.6億円

PB・輸入品実績

売上シェア	38.9% (+0.4p)
	(前年同期比)
粗利率	+0.7p
	(前年同期比)
	(単体ベース)

営業利益増減理由（販管費）

実績

■ 販管費

63.8億円

前年同期比 $+4.3\%$
 $+2.6$ 億円

➤ 前年比カタログ費+1億円、運賃・保管料+1億円。抑制的経費運用で計画比は▲2億円。

	2018/ 2Q	2019/ 2Q	計画比		前年同期比		(単位：百万円) 補 足
			増減額	増減率	増減額	増減率	
販 管 費	6,123	6,386	▲ 209	▲3.2%	262	4.3%	
広告宣伝費	234	297	▲ 18	▲5.9%	63	27.3%	中国語総合カタログを2年ぶりに発行
うちカタログ費	68	171	▲ 14	▲7.8%	102	149.6%	
人件費	2,445	2,494	▲ 40	▲1.6%	48	2.0%	前年同期比+25名増加
運賃・保管費	1,487	1,623	▲ 65	▲3.9%	136	9.1%	売上連動増5.9%+値上り
研究開発費	26	10	▲ 16	▲60.5%	▲ 16	▲60.7%	
減価償却費	184	180	▲ 16	▲8.5%	▲ 3	▲2.0%	TI・物流更新投資、増設
ソフト償却費	143	162	▲ 10	▲6.0%	19	13.5%	業務改善、EC対応
その他	1,602	1,616	▲ 41	▲2.5%	14	0.9%	不動産賃借料+10M

20/3期 2Q損益計算書

実績

➤ 売上、利益全項目過去最高。

	2018/2Q		2019/2Q		(単位：百万円) 計画比		(単位：百万円) 前年同期比		補足
	金額	売上比	金額	売上比	増減額	増減率	増減額	増減率	
売上高	30,786	100.0%	32,594	100.0%	194	0.6%	1,808	5.9%	WEB掲載390万点。 WEB単独掲載品売上伸張
売上原価	21,175	68.8%	22,373	68.6%	239	1.1%	1,198	5.7%	
売上総利益	9,611	31.2%	10,221	31.4%	▲ 44	▲ 0.3p	610	0.14p	オリジナル品の粗利改善
販売費及び一般管理費	6,123	19.9%	6,386	19.6%	▲ 209	▲ 3.2%	262	4.3%	
営業利益	3,487	11.3%	3,835	11.8%	165	4.5%	347	10.0%	4年連続過去最高更新
営業外損益	62	0.2%	145	0.4%	15	-	83	134.8%	前年安治川倉庫取壊し費用あり
経常利益	3,549	11.5%	3,981	12.2%	181	4.8%	431	12.1%	4年連続過去最高更新
特別利益	0	0.0%	0	0.0%	0	-	0	-	
特別損失	0	0.0%	0	0.0%	0	-	0	-	
法人税等	1,145	3.7%	1,261	3.9%	31	-	115	10.1%	
当期純利益	2,403	7.8%	2,719	8.3%	149	5.8%	315	13.1%	7年連続最高更新
当期純利益/1株(円)	128.76		145.69		8.01	5.8%	16.93		
配当金/1株(円)	70.00		83.00		0.00	0.0%	13.00		

1.20/3期 2Q決算概要

2.20/3期 通期業績予想

3.上期総括

4.中計-成長3施策-進捗

5.その他の施策

■ 売上高 **715.5億円** 前年同期比 **+7.2%**
+48.2億円
(下期比+8.4%)

■ 営業利益 **88.5億円** 前年同期比 **+17.0%**
+12.9億円
(営業利益率 **12.4%**)

■ 当期純利益 **62.5億円** 前年同期比 **+18.7%**
+9.9億円

ROE

10.0%⇒11.3%[^]

■ 科学機器 **423.8億円** 前年同期比 **+8.9%**
+34.6億円

➤ WEB品揃え拡大。集中購買及びネット販社促進。

■ 産業機器 **154.8億円** 前年同期比 **+5.1%**
+7.5億円

➤ 生産現場向けMRO伸張。ネット販社促進。

■ 病院介護 **132.7億円** 前年同期比 **+4.8%**
+6.0億円

➤ カタログ刷新、品揃え拡大。販促強化。下期は増税反動見込む。

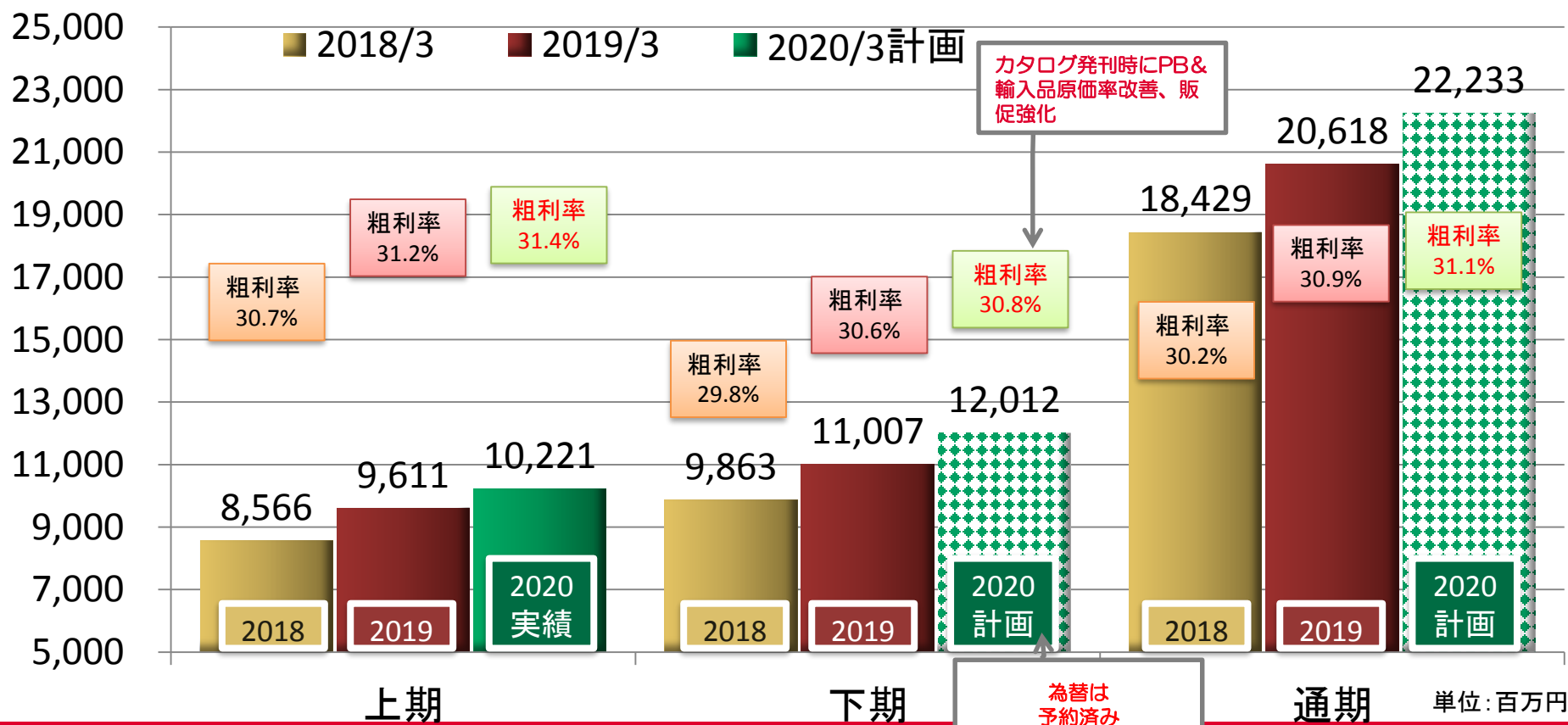
■ その他 **4.1億円** 前年同期比 **▲3.2%**
▲0.1億円

➤ トライアンフ21手数料売上（物販売上は科学機器分野）

■ 売上総利益 **222.3億円**

前年同期比 **+7.8%**
+16.1億円

- PB原価率改善 サプライヤーとの連携 付加価値向上等
- 上期実績踏まえ下期計画を修正



■ 販管費

133.8億円

前年同期比

+2.5%
+3.2億円

➤ 運賃値上がり&システム費用増。他は抑制し、増加率25%

	2019/3 実績	2020/3 予想	前年比		(単位：百万円)
			増減額	増減率	補 足
販 管 費	13,055	13,383	328	2.5%	
広告宣伝費	740	562	▲ 178	▲24.1%	広告費抑制
うちカタログ費	435	328	▲ 106	▲24.5%	カタログ製作費コストダウン
人件費	5,177	5,057	▲ 120	▲2.3%	効率化推進効果で増加ペース抑制
うち退職給付関連	115	96	▲ 18	▲15.9%	昨年は業績インセンティブ発動あり
運賃・保管費	3,092	3,565	473	15.3%	売上連動増+7.2%&単価上昇
研究開発費	40	38	▲ 2	▲5.1%	医療用総合カタログ、 次投入PB品など
不動産賃借料	826	870	43	5.3%	新物流センター立上げ期間負担 金他。
減価償却費	390	387	▲ 2	▲0.7%	新物流センター分は来年度より 償却開始（+8億円予定）
ソフト償却費	305	354	48	16.0%	IT投資は積極的に実施
その他	2,481	2,548	66	2.7%	

➤ 売上、利益全項目過去最高。

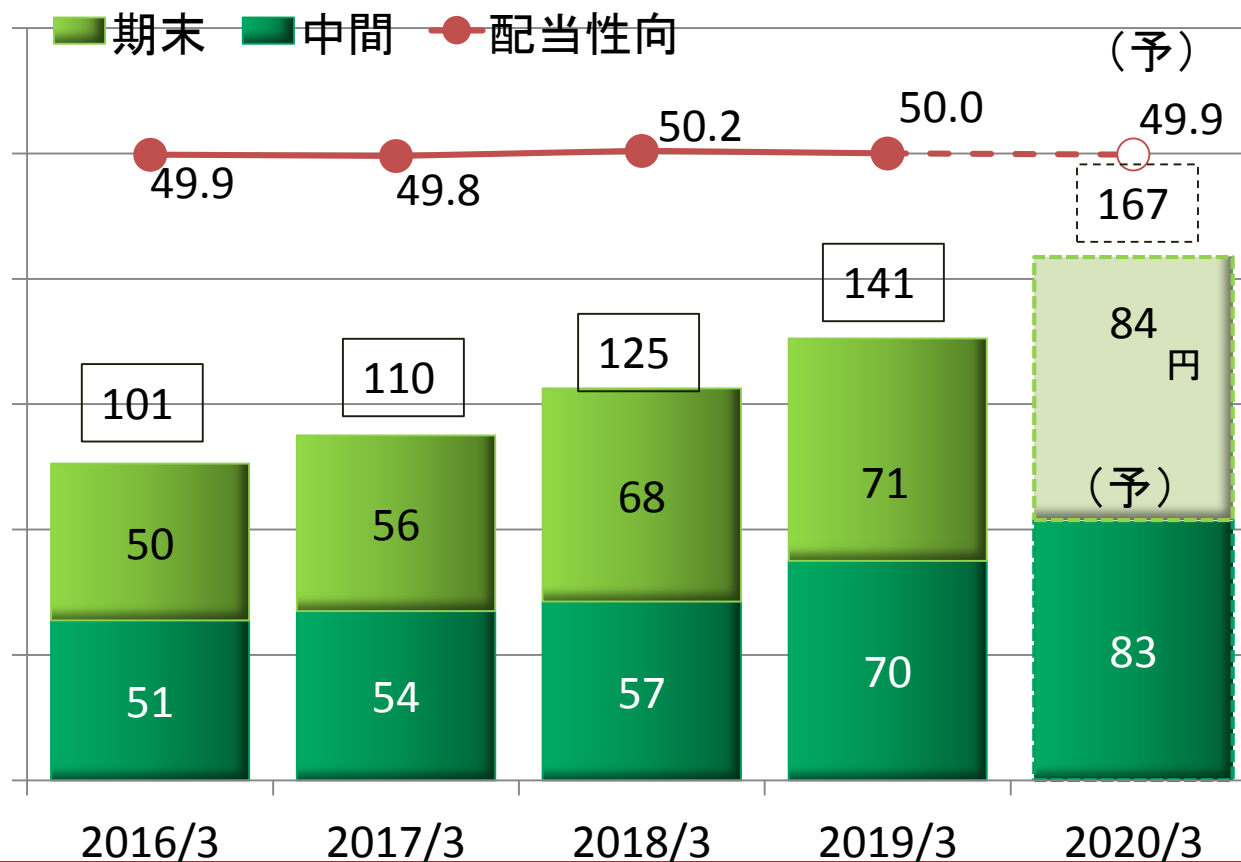
(単位：百万円)

	2019/3		2020/3予想		前年同期比	
	金額	売上比	金額	売上比	増減額	増減率
売上高	66,733	100.0%	71,550	100.0%	4,816	7.2%
売上原価	46,115	69.1%	49,316	68.9%	3,201	6.9%
売上総利益	20,618	30.9%	22,233	31.07%	1,615	0.2p
販売費及び一般管理費	13,055	19.6%	13,383	18.7%	328	2.5%
営業利益	7,562	11.3%	8,850	12.4%	1,287	17.0%
営業外損益	188	0.3%	269	0.4%	81	43.1%
経常利益	7,751	11.6%	9,120	12.7%	1,368	17.7%
特別利益	0	0.0%	0	0.0%	0	-
特別損失	0	0.0%	0	0.0%	0	-
法人税等	2,487	3.7%	2,869	4.0%	382	15.4%
当期純利益	5,264	7.9%	6,250	8.7%	985	18.7%
当期純利益/1株(円)	282.00		334.81		52.81	18.7%
配当金/1株(円)	141.00		167.00		26.00	18.4%

■ 一株あたり **167円**

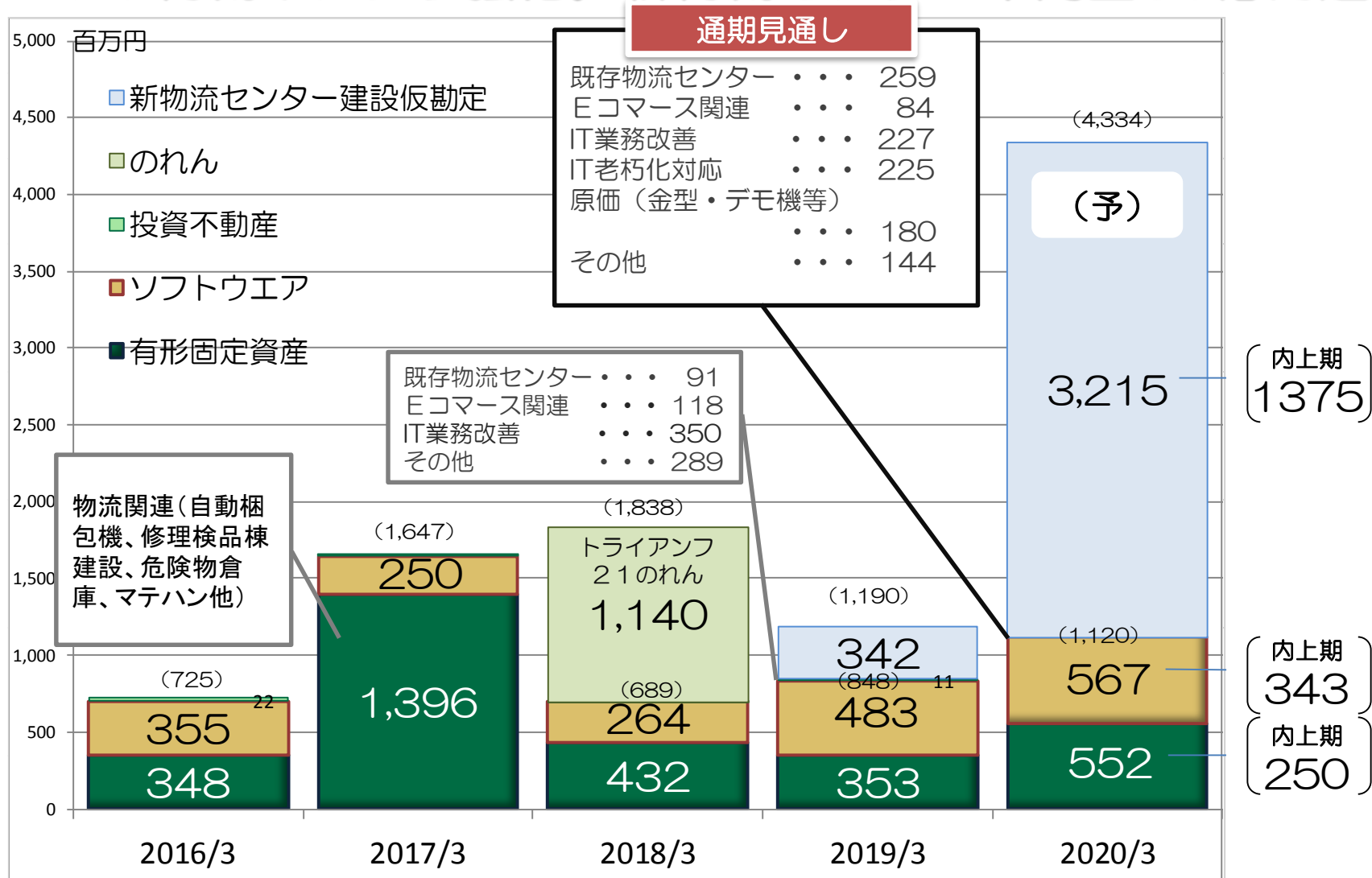
前年比 +26.0円

➤ 配当性向50%を継続。9期連続増配予定。

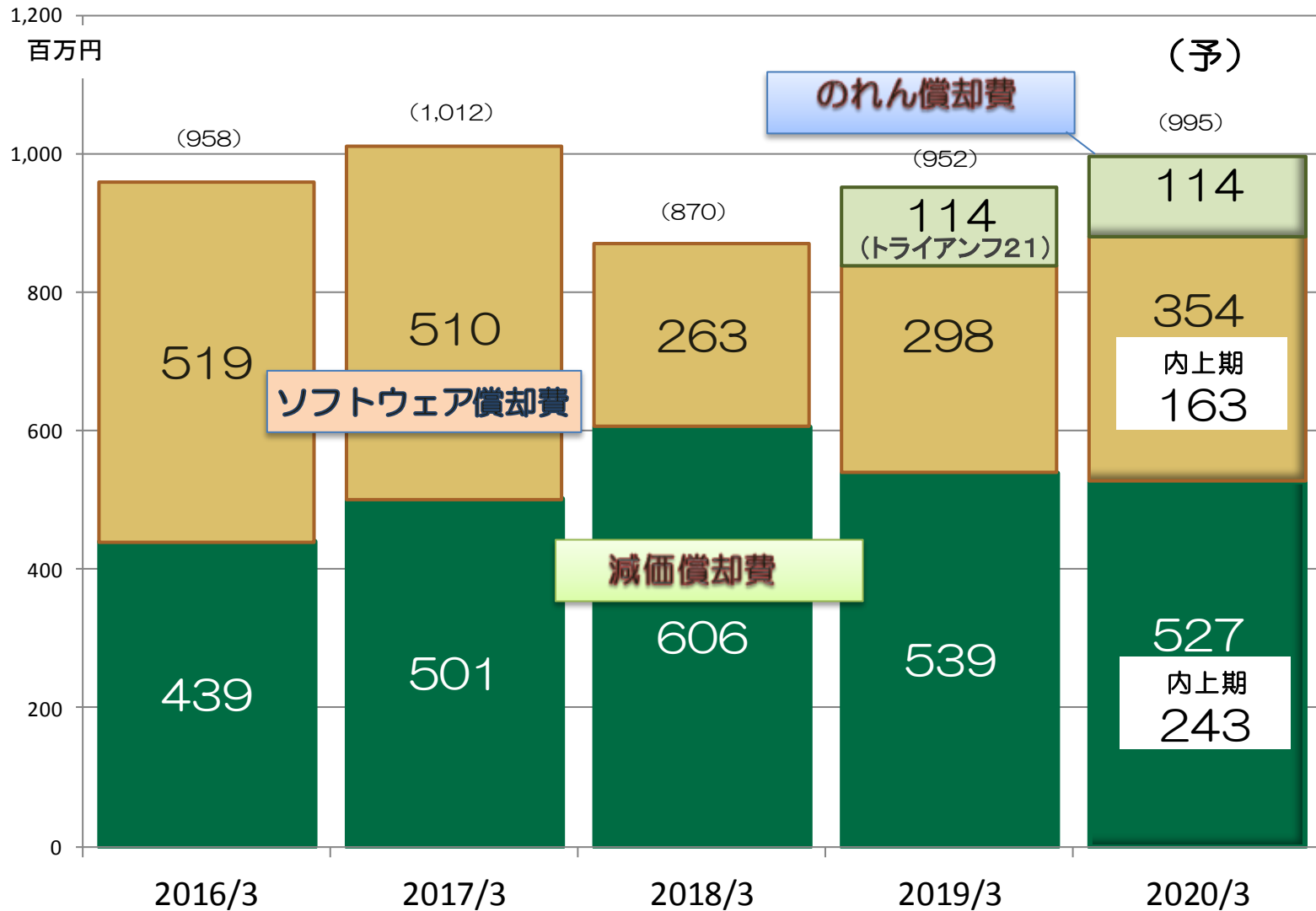


配当性向
50%
継続

➤ IT物流インフラ強化。新物流センター中間金30億円超。



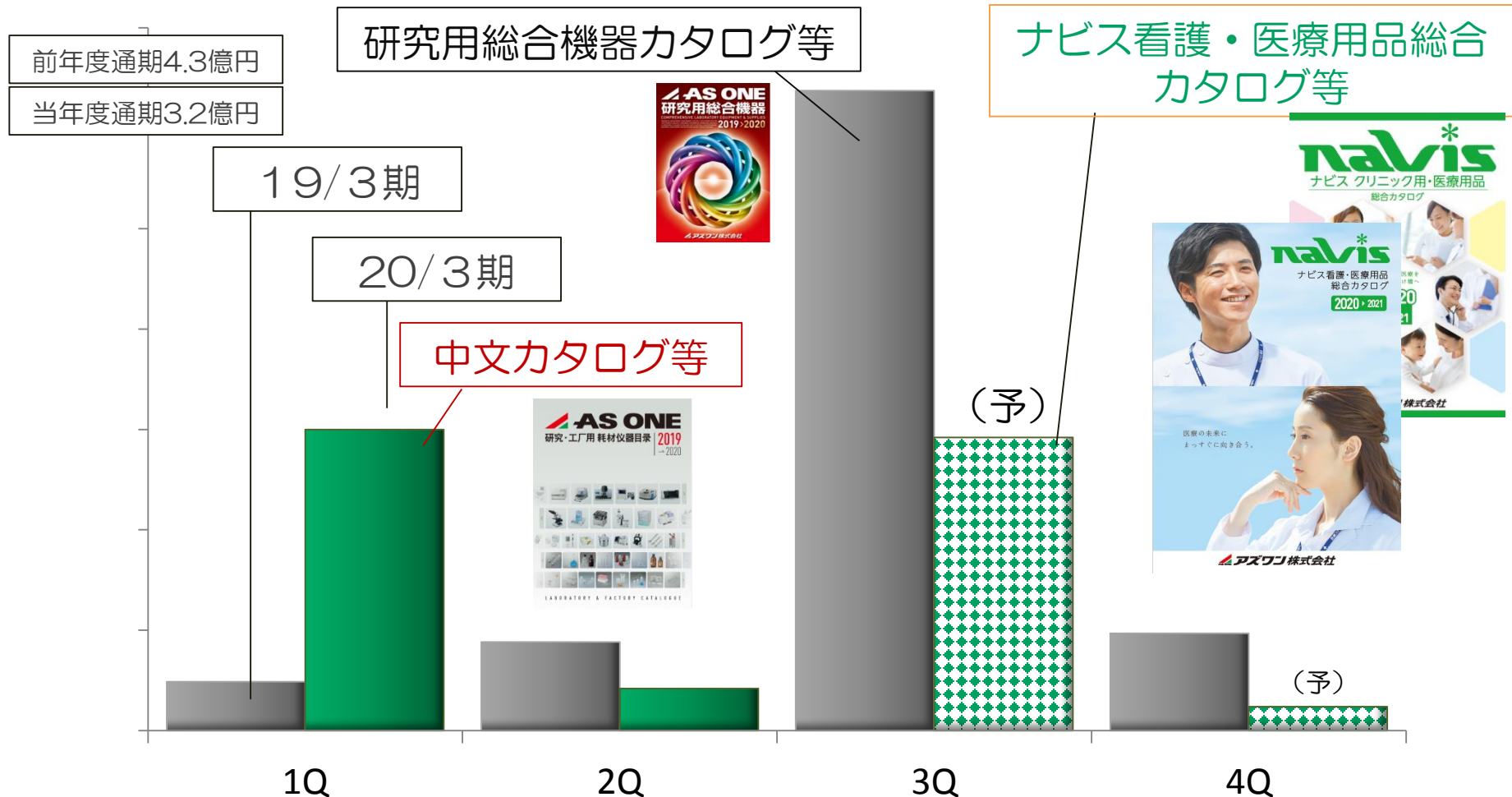
- 10億前後で推移。21/3より物流設備50億円の償却費（定率）が加算予定。



四半期別カタログ費

見通し

- 総合カタログは2年更新。発刊時期により凸凹あり。
- カタログ種の違い及びコストダウンもあり通期前年同期比▲1億円。



1.20/3期 2Q決算概要

2.20/3期 通期業績予想

3.上期総括

4.中計-成長3施策-進捗

5.その他の施策

上期総括

外部環境

営業日数減 ▲4日

G20大阪（出荷調整）

一部製造業での減速感

消費税増税直前

売上・利益とも
過去最高

売上高

325.9億円 +5.9%
+18.0億円

1日当たり
+9.5%

営業利益

38.3億円 +10.0%
+3.4億円

1.20/3期 2Q決算概要

2.20/3期 通期業績予想

3.上期総括

4.中計-成長3施策-進捗

5.その他の施策

2020年3月期の目指す姿

~NEW ACTION NEXT AS ONE -NANA-~

成長への
再加速

売上高

700億円

高収益性の
追求

営業利益率

13.0%

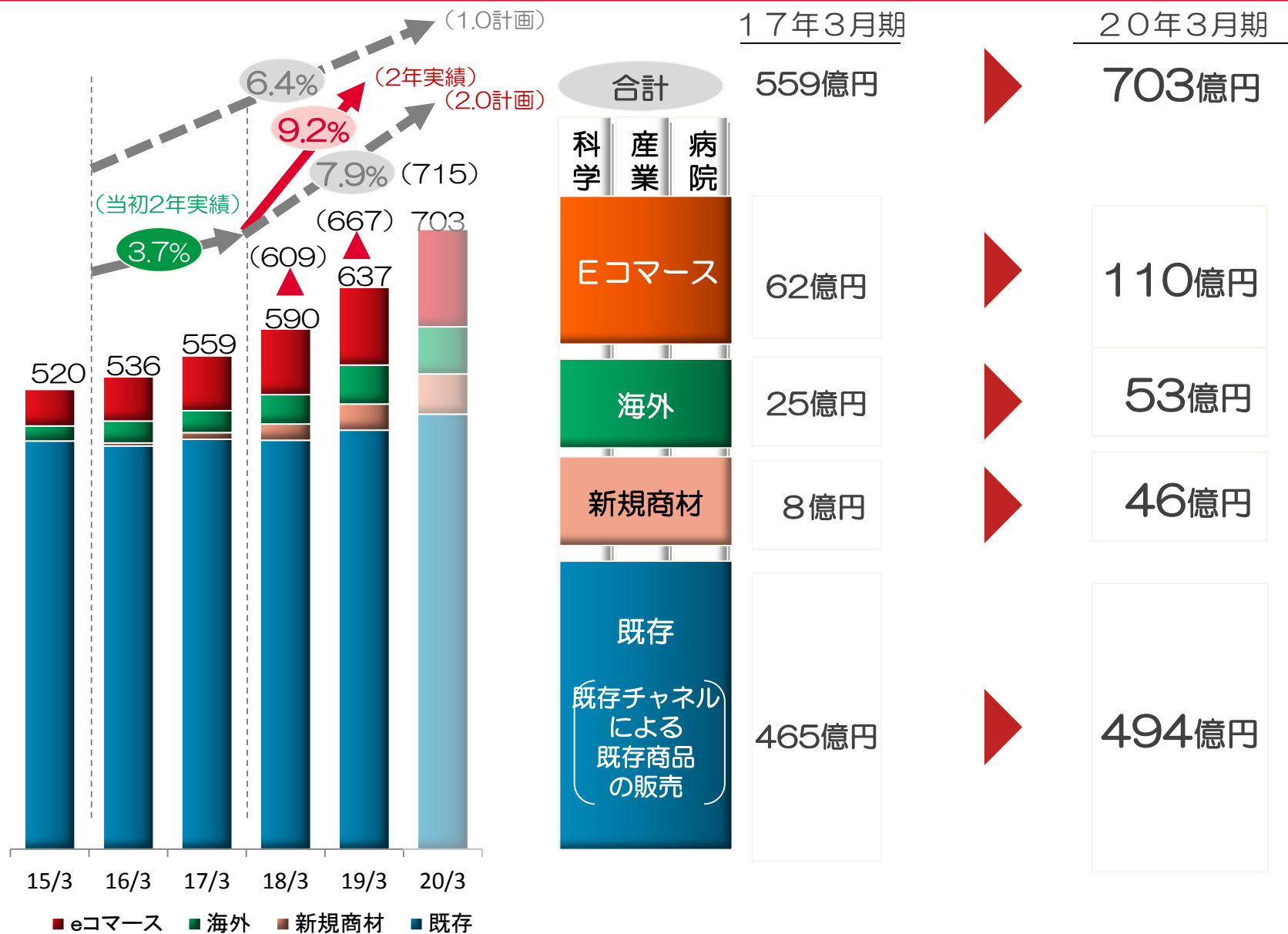
株主価値
の最大化

ROE

11.0%

中期経営計画-NANA2.0-

中計進捗



■ 成長への3施策実績

前年同期比

1 eコマース

59.9億円

+20.6%
+10.2億円

2 海外

17.5億円

▲1.7%
▲0.2億円

3 新規商材

17.1億円

+31.1%
+4.0億円

合計

94.6億円

+17.4%
+14.0億円

上期実績

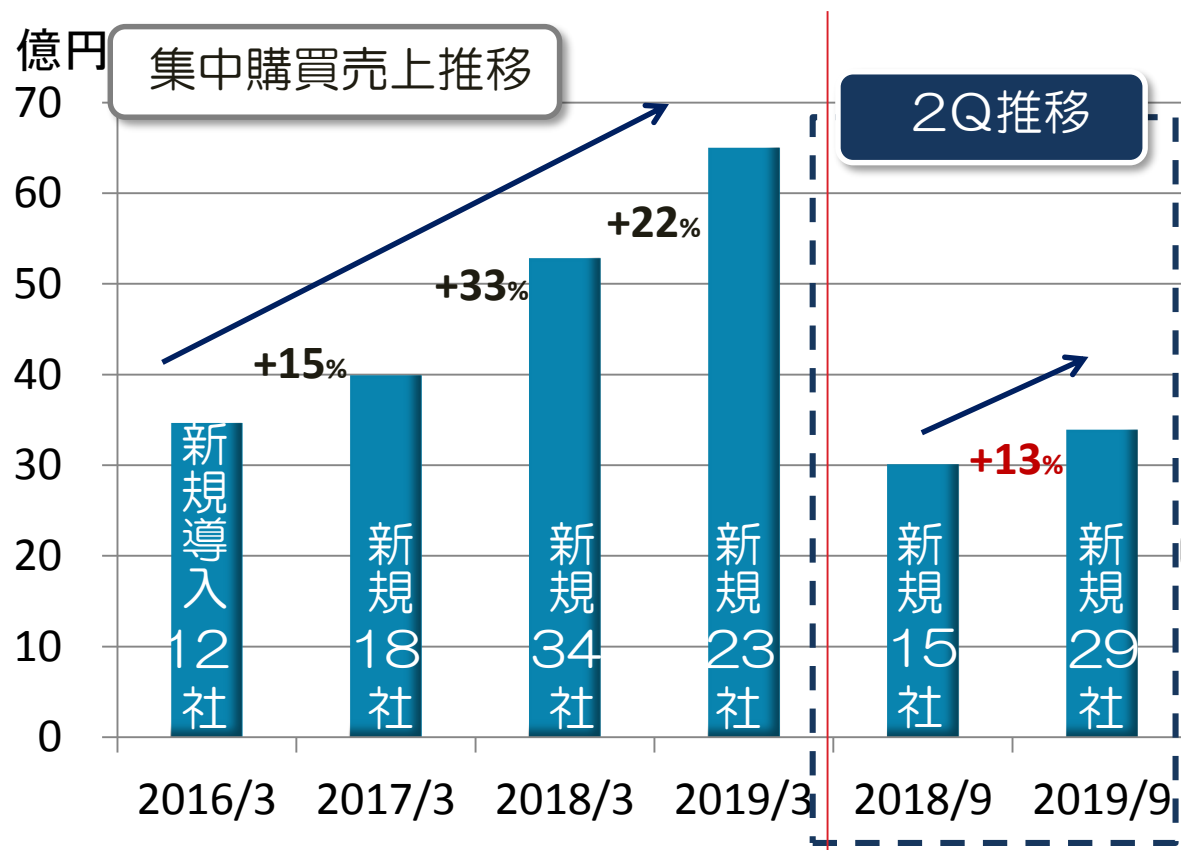
売上高

33.9億円

前年同期比 **+12.8%** (+3.8億円)

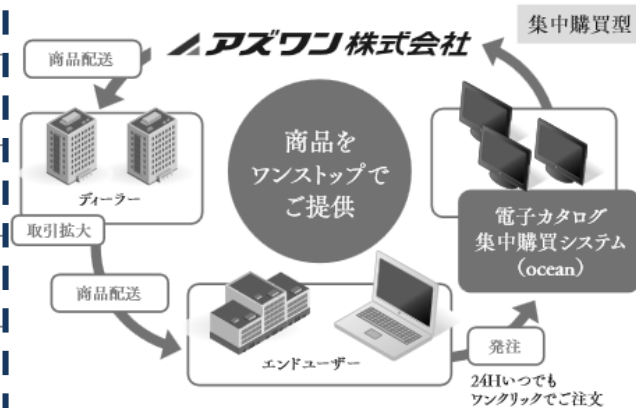
計画比 **▲0.5億円**

➤ 掲載数拡大推進。新規接続先も加速。



19/9現在
導入先
187社

ocean
On demand Consumer Easy Network



ユーザー購買システムへの電子カタログ接続によりお客様の購買管理を見える化するとともに囲い込みを実現

前期実績

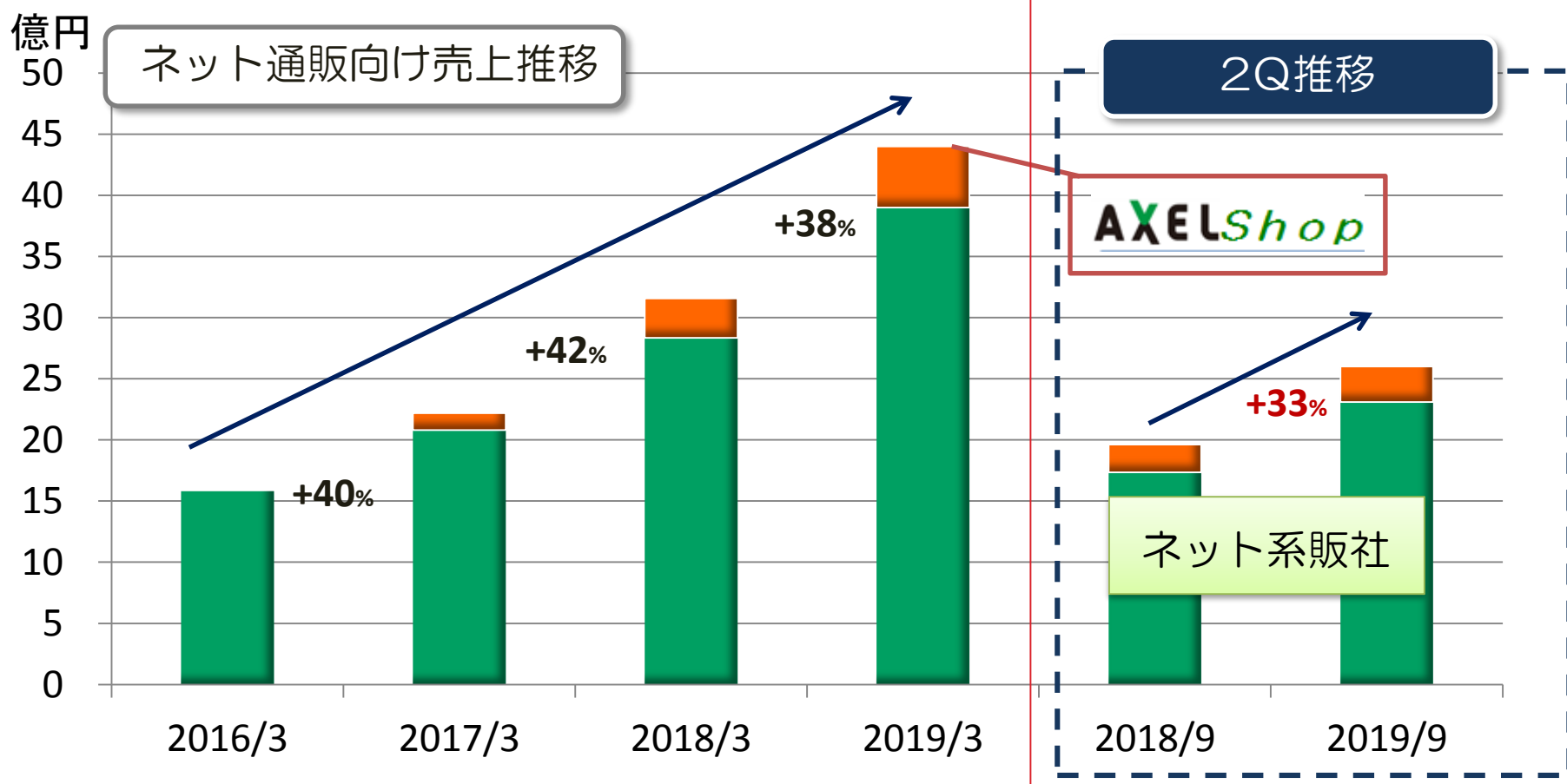
売上高

26.0億円

前年同期比 +32.6% (+6.3億円)

計画比 +3.6億円

➤ 自社直送取組み ネット通販向け掲載品拡大し、好調持続。



2-① 海外実績（中国）

中計進捗

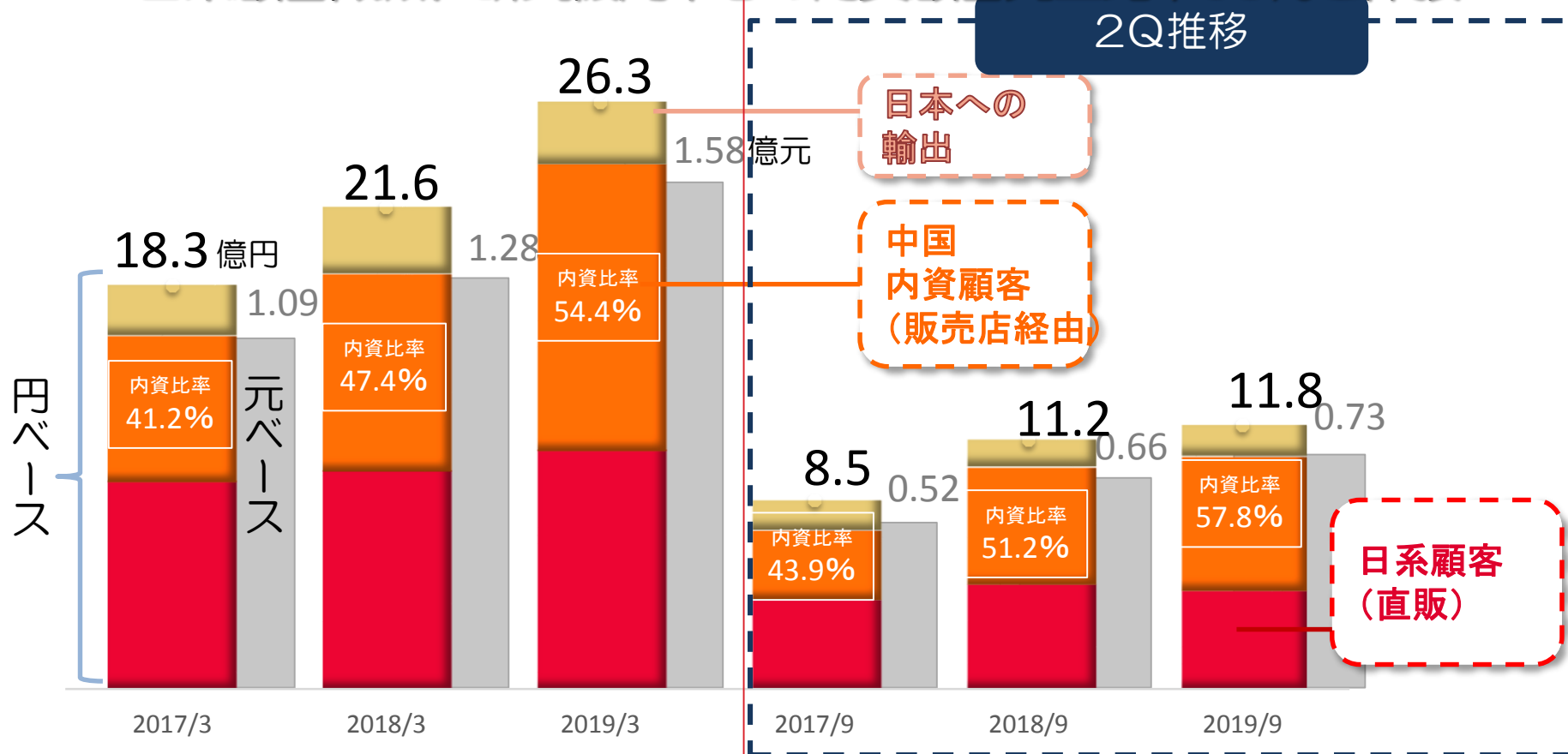
上期実績
■ 売上高

11.8億円

前年同期比
計画比

(元ベース11%増)
+5.8% (+0.6億円)
▲ 1.3億円

➤ 日系顧客微減、研究機関中心の内資顧客売上比率58%と伸張



上期実績
■ 売上高 **5.6億円**

前年同期比 ▲14.3% (▲0.9億円)
計画比 ▲1.6億円

➤ 東アジア圏生産拠点ユーザーの一時的騒り



AXEL
_GLOBAL
16か国語の
多言語閲覧
可能なECサ
イト(83万点)



18/9



19/9

アズワン本体への米国品
機器や試薬調達に注力

自動車・半導体等減速。
日系海外製造拠点も減
速。

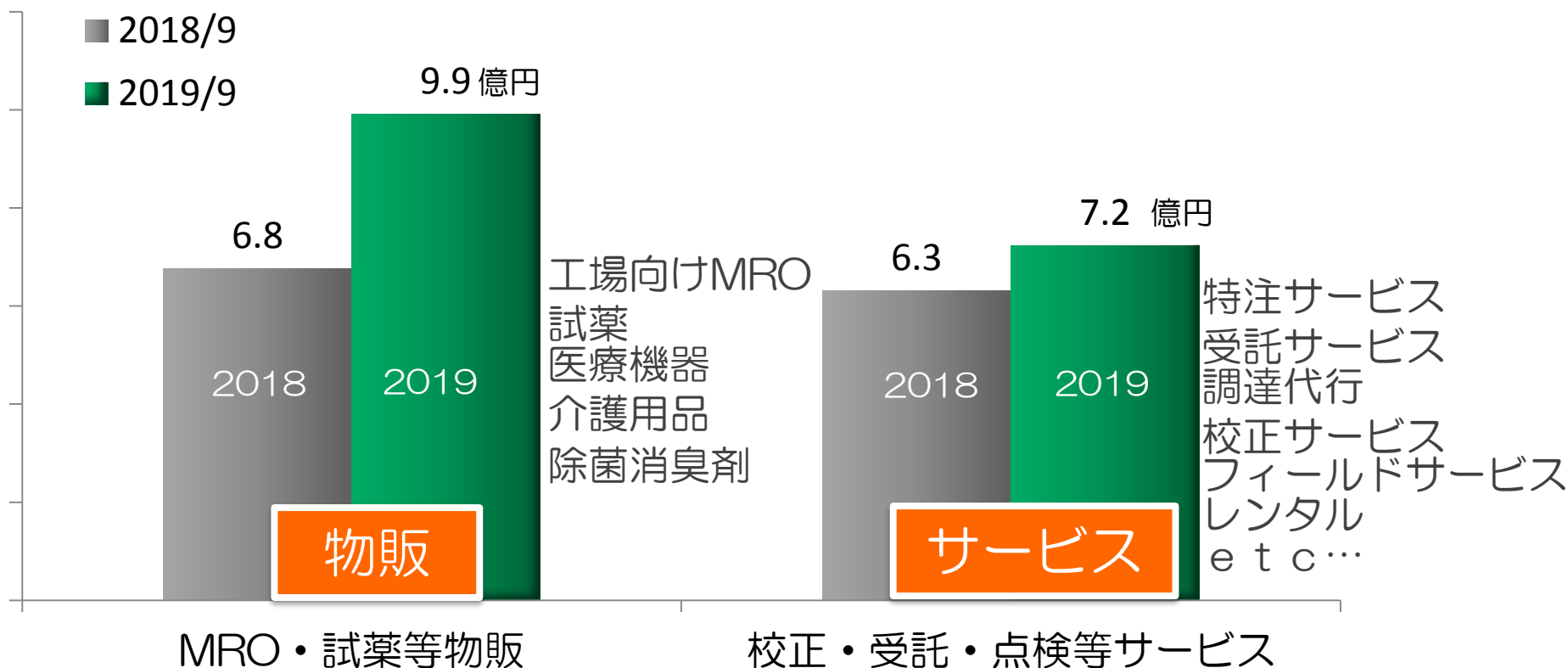
昨年度高成長の反動。
2Qのみでは+9.3%と回復
傾向

上期実績
■ 売上高

17.1億円

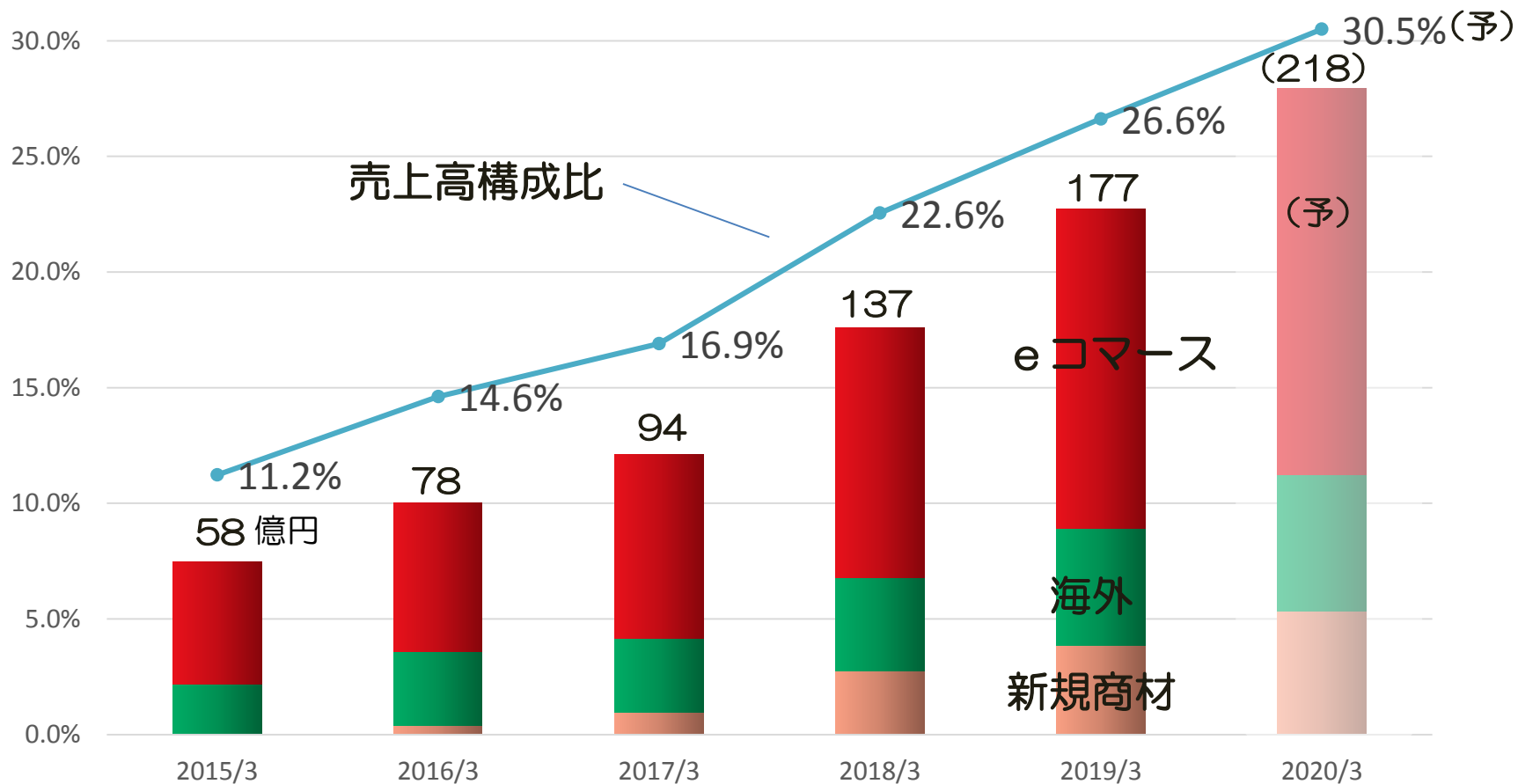
前年同期比 **+31.1%** (+4.0億円)
計画比 ▲0.5億円

➤ 生産現場向けMRO品 介護 試薬 校正サービス レンタル伸張。



3 施策の成長

➤ 3本柱は売上構成比3割まで成長してきた。



中期経営計画見通し

中計見通し

(億円)	18/3月期		19/3月期		20/3月期	
	NANA2.0 当初計画	実績	NANA2.0 当初計画	実績	NANA2.0 当初計画	年度見通し
売上高	590	609	637	667	703	715
研究・産業機器部門	471	489	512	※その他を除く 536	571	※その他を除く 578
病院・介護部門	119	120	125	127	132	132
営業利益	63.0	65.9	75.2	75.6	91.5	88.5
営業利益率	10.7%	10.8%	11.8%	11.3%	13.0%	12.4%
ROE	8.7%	9.2%	9.8%	10.0%	11.0%	11.3%
EPS	230.3円	249.1円	276.0円	282.0円	334.6円	334.8円

成長への3施策見通し

前年同期比



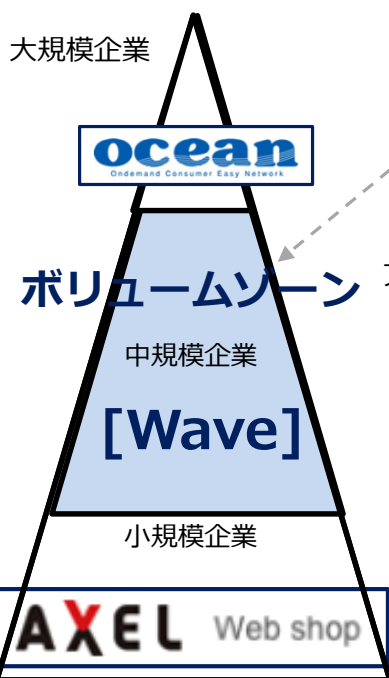
通期目標

売上高

130.4億円

前年同期比 **+20.9%**
+22.5億円

➤ 購買のEC化の裾野を拡大



中規模ユーザー開拓
⇒ディーラー向けOCEAN
「Wave」

アズワン品の揃えとシステムを利用した
ディーラー名の集中購買サイト

採用ディーラーの開拓

ディーラーによる
ユーザー接続

大手通販との
販売連携強化

「Ocean」
接続の拡大

購買ツールとして
の利用業種の拡大

既存通販・集中
購買各社掲載商
品の拡大

トライアンプ21
カタログ品購買代行から
BPOビジネス
への布石

新規通販業者
開拓・育成

AXEL会員の
拡大

2 海外通期見通し（中国・その他）

中計見通し

通期目標
売上高

45.9億円

前年同期比 **+15.7%**
+6.2億円

中国：
7号カタログ発刊
地場商品も強化

中国：
内外資製造業への
アプローチ

中国：
有力代理店との
取引強化

グローバル：
代理店向けツール
WAVE_GLOBAL

組織強化：
中国事業本部設置
海外営業部設置

欧州：
欧州理化学機器共同
卸組合（LLG）の
活用

東南アジア：
ベトナム・フィリピン・タイ・シンガポール注力

米国：
米国現法の活用

AXEL
_GLOBAL

220V製品
ラインナップ拡充



通期目標
売上高

41.8億円

前年同期比 **+39.5%**
+11.8億円

物販

医療機器・工場MRO・試薬・介護・除菌消臭材

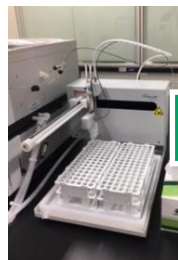
新商品投入
市場浸透

サービス

特注・受託・校正・レンタル・メンテ等

対象品目拡大
市場浸透

研究者へシェアリングサービスを提供



特注サービス



受託サービス



校正サービス



レンタル



フィールド
サービス

利益率向上への取組み

中計見通し

2019年3月期

2020年3月期



営業利益率

11.3%



12.4%

1.1 p アップへ

原価削減

- ・PB輸入品原価構造見直し
- ・調達ルート最適化
- ・サプライヤーとの連携

付加価値

- ・出荷前点検等付加価値提供
- ・サービス強化
- ・営業力強化
- ・デジタルの活用

経費削減

- ・配送・在庫配置最適化
- ・徹底したAI・RPAの活用
(オペレーション1/2へ)
- ・コストダウンの徹底

粗利率 前年同期比

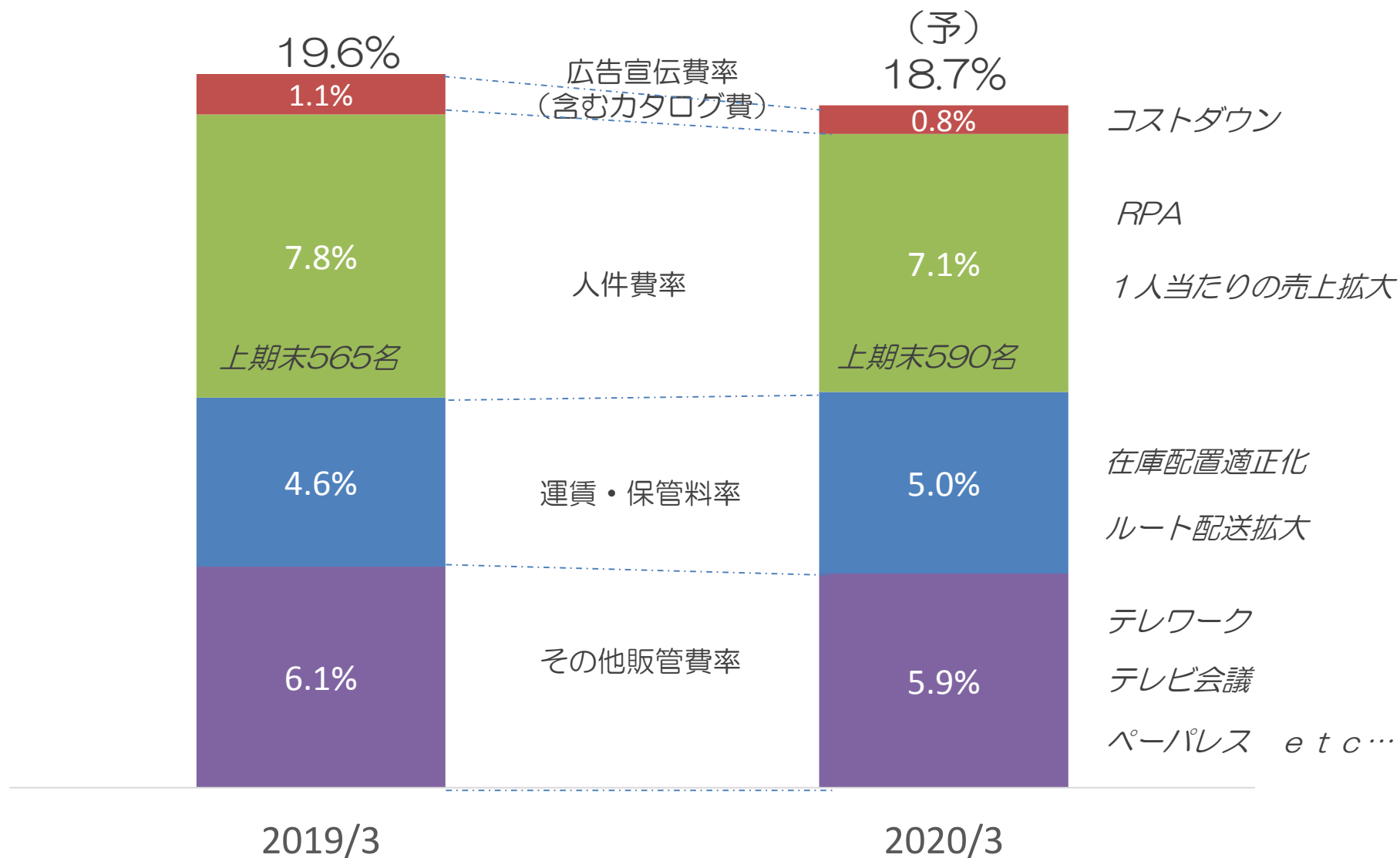
0.2 p Up

販管費率 前年同期比

0.9 p Down

売上高販管費率の見通し

➤ 運賃・保管料上昇するも生産性向上し、経費率改善。



1.20/3期 2Q決算概要

2.20/3期 通期業績予想

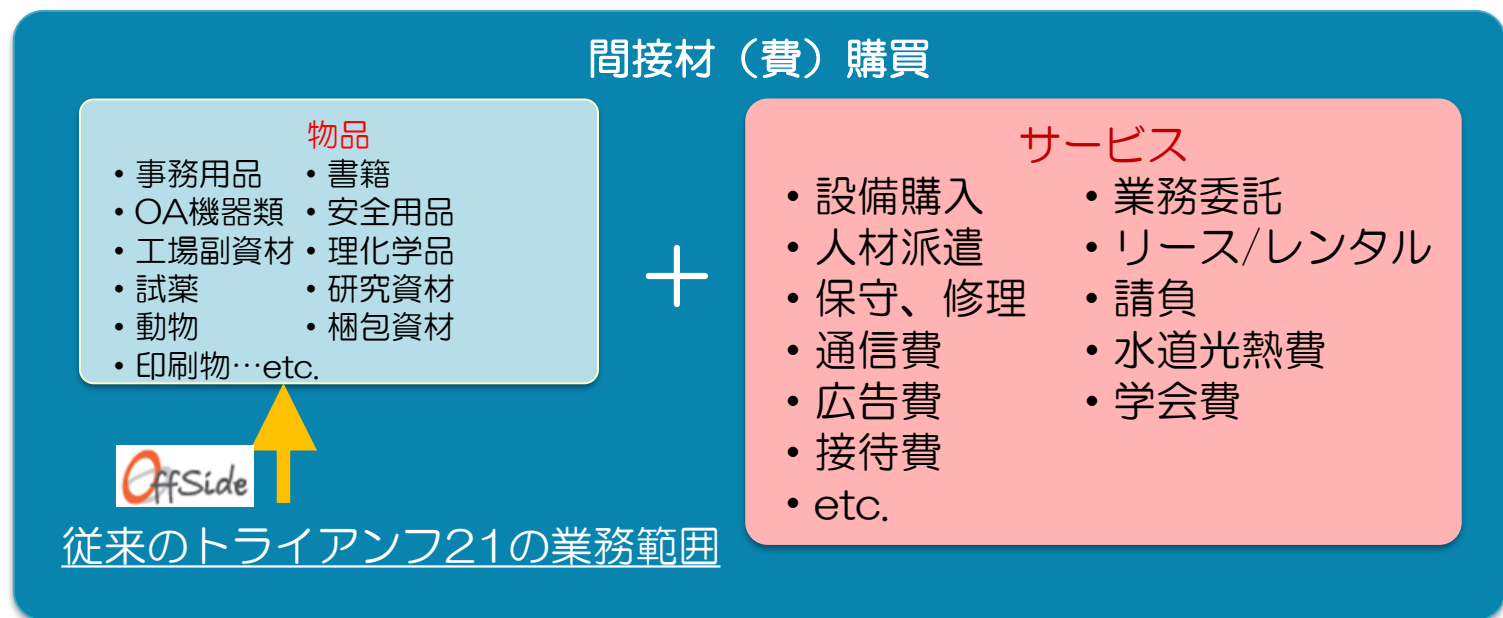
3.上期総括

4.中計-成長3施策-進捗

5.その他の施策

■ トライアンフ21がBPOの受託開始

- カタログ購買システムから全間接材(費)を管理できるBPO型(Business Procurement Outsourcing) のシステムを開発し購買業務のアウトソーシングを事業に進出



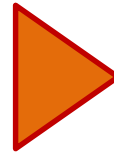
- ① 購買対象となる商品(サービス等も含む)と取引形態が多様
- ② 購買フローも多様で書類や処理の業務が煩雑である。
- ③ 少額取引が非常に多い。
- ④ 不定期的な支払いが多い。
- ⑤ 法的対応を厳しく求められる商品があり管理が難しい。

購買業務のコストダウンを提供

主な提供ソリューション

- SaaS型(クラウド型)
- お客様システムとの柔軟な連携
(稟議システムやERP、その他)
- 多様な承認ワークフローの定義と
お客様の人事管理システムとの連携
- 多様な取引への対応
(カタログ購買、見積購買、契約書購買、
試薬管理システムでの購買、請求支払等)
- 重要な情報の管理業務のサポートや代行
(商品カタログ情報、勘定科目、
プロジェクトコード、契約書番号など)
- サプライヤー様への支払い代行 (一部)
- お客様が価格交渉に必要な購買実績の
分析サポート

等



お客様のベネフィット

「カタログ購買」・「サービス・役務」
全ての間接材（費）の購買を
統一したシステムで管理



- ◎安価な導入コスト、運用コスト
- ◎コンプライアンスの遵守
- ◎カタログ管理やマスター管理
などの業務が最小限化
- ◎少額取引先管理や支払処理から解放
- ◎法令適正購買やコスト削減
- ◎無駄買いの抑制、コスト削減継続化

等

売上高1,000億円を目指す拠点増設



アズワン Smart DC

- ◆ マテハン設備投資予定額

約50億円

定率償却

初年度
10数億円
の費用

- ◆ 1,2階延床坪約16,000坪賃借入居
- ◆ 本稼働2020年5月予定
- ◆ スペース・出荷能力2倍（現東京BC比）
- ◆ 現東京BC並みの人員で運用

アドバンテージ

①Facility

- ・機械化を可能とした広大な階当り面積
（無人化や定点作業(GTP)により作業行程約70%の自動化)
- ・充実した共用福利厚生施設

②Location

- ・都心への良好なアクセス(高速道路網)
- ・比較的容易な労働力確保(豊富な周辺人口)

③BCP

- ・強固な地盤(北総台地)上に立地
- ・非常用発電設備(停電後約72時間分)
- ・電話不通時にも使用できる衛星電話

首都圏最後の好立地



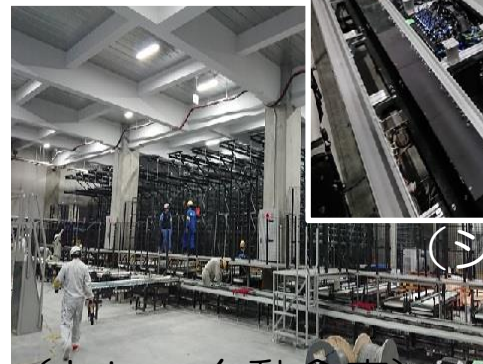
千葉県千葉市稲毛区



(竣工建屋)



(シャトルライナー)



(トレー自動倉庫)



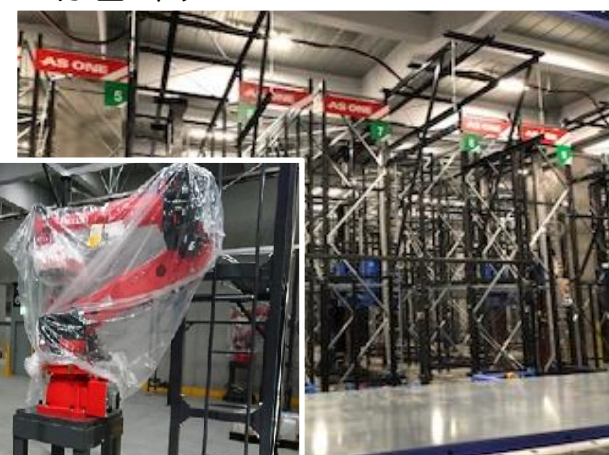
(搬入風景)



(自動梱包機)



(パレタイズロボット)



(パレット自動倉庫)

充実したアメニティ



厨房・格安ランチ



カフェテリア



売店



パウダールーム



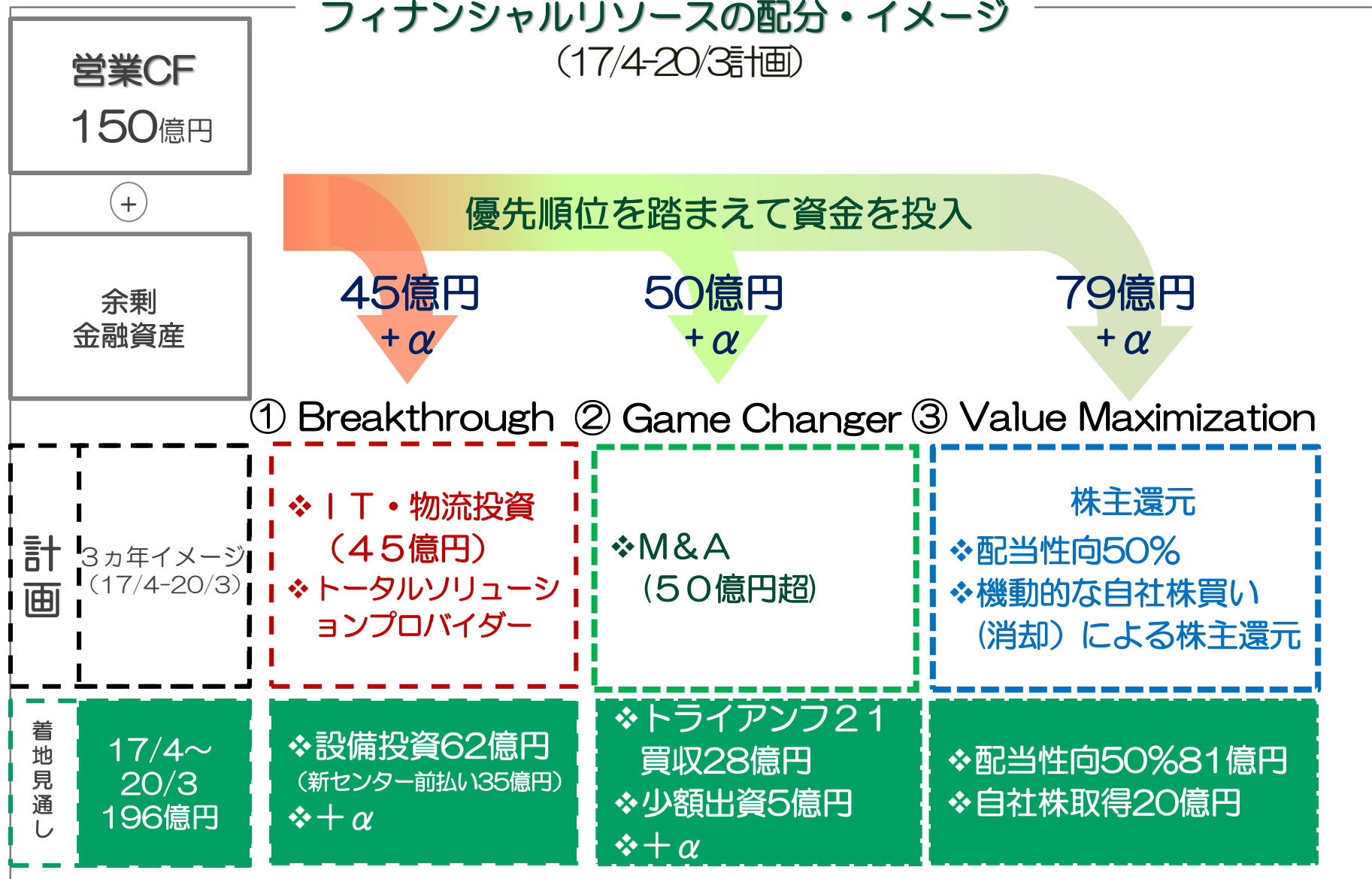
シェアサイクル



専用バス

キャッシュフロー戦略（17/4～）

フィナンシャルリソースの配分・イメージ （17/4-20/3計画）



M&A・提携による新たな飛躍

➤ 各種アライアンスで、可能性を広げていく

北米品調達
試薬調達



AOI
AS ONE International


T21
トライアンフ・ニジュウイチ

試薬ビジネス
購買代行
BPO

A2Care
itooshii with Science

エーツケア
除菌消臭剤他特殊製品


LLG

欧州品調達
欧州向代理店

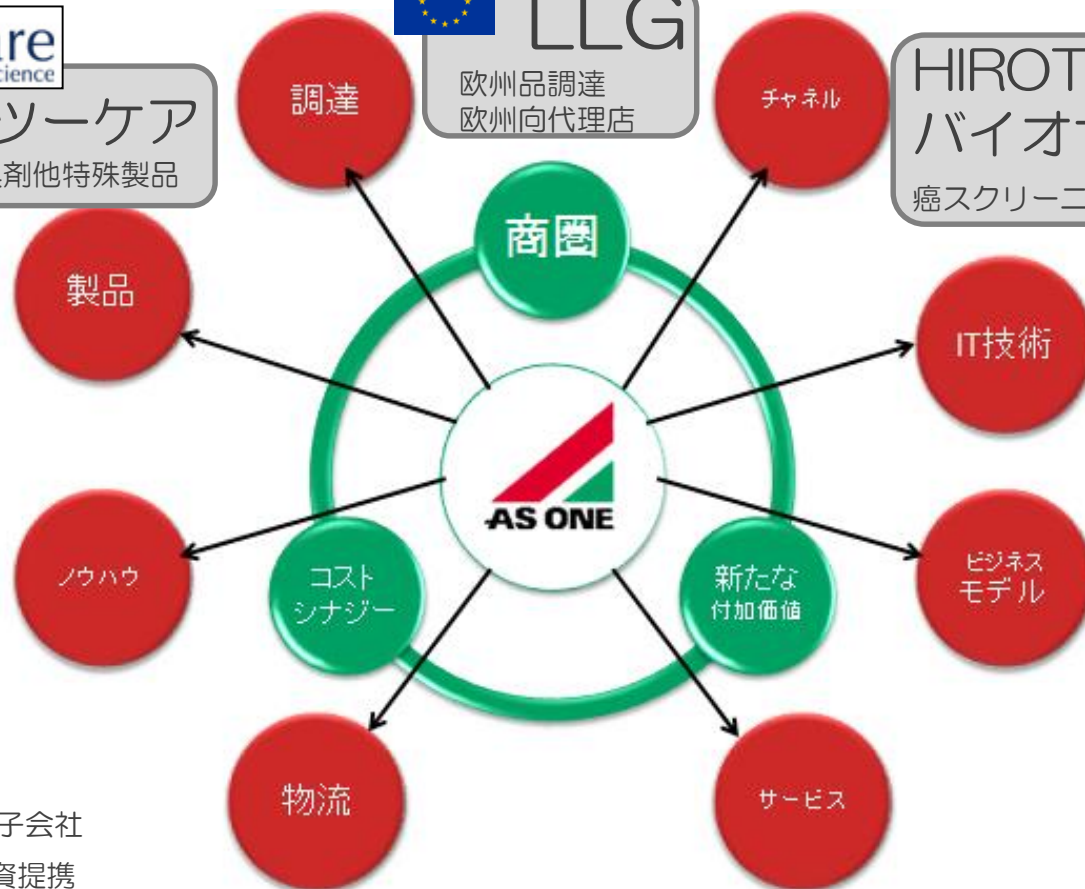

HIROTSU
バイオサイエンス

癌スクリーニングマーケット


LSB
direct

顧客とのBtoBコミュニケーション
への応用・Bot対応

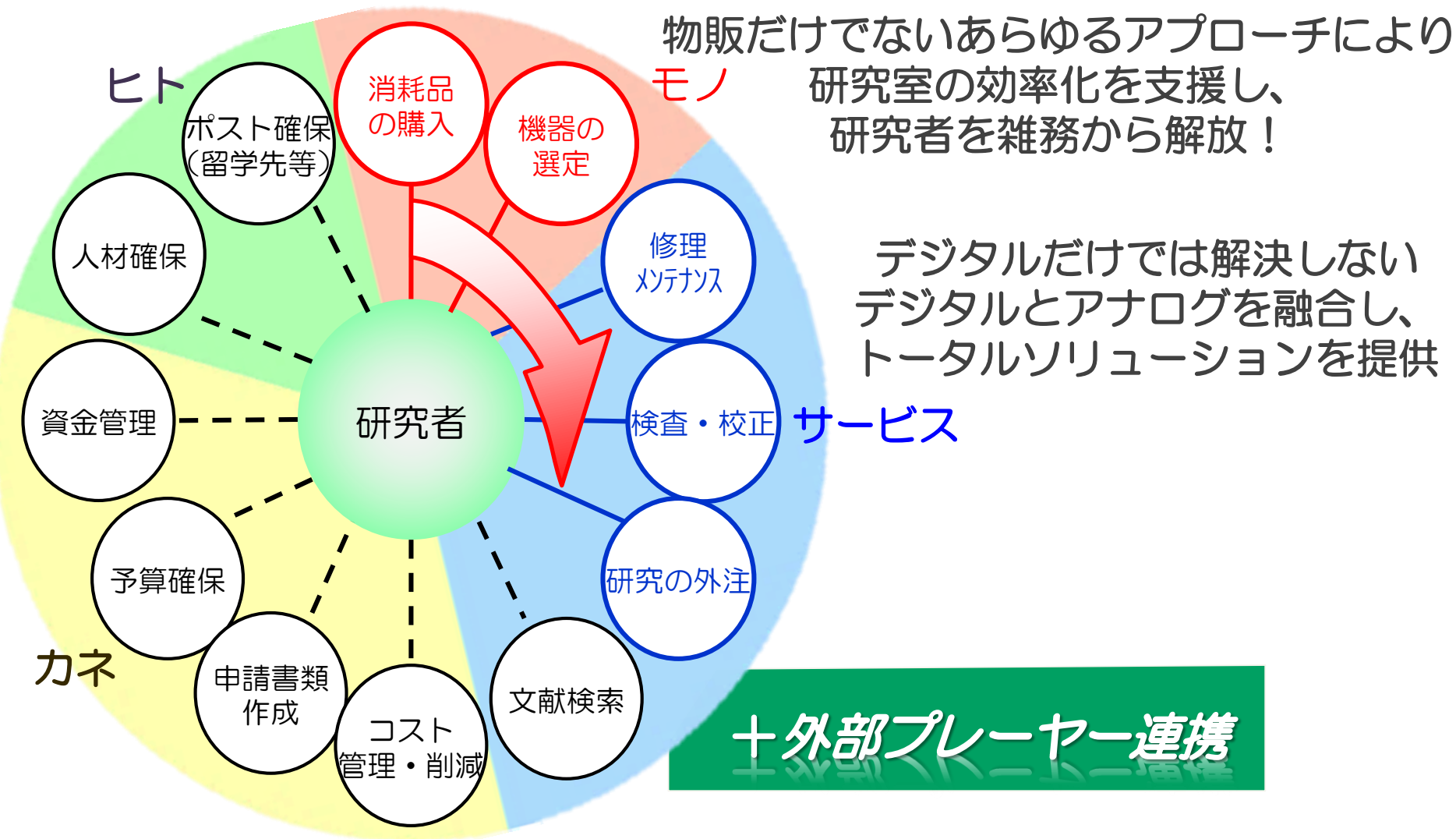
研究医療施設設計
コンサル会社
川上からの戦略営業



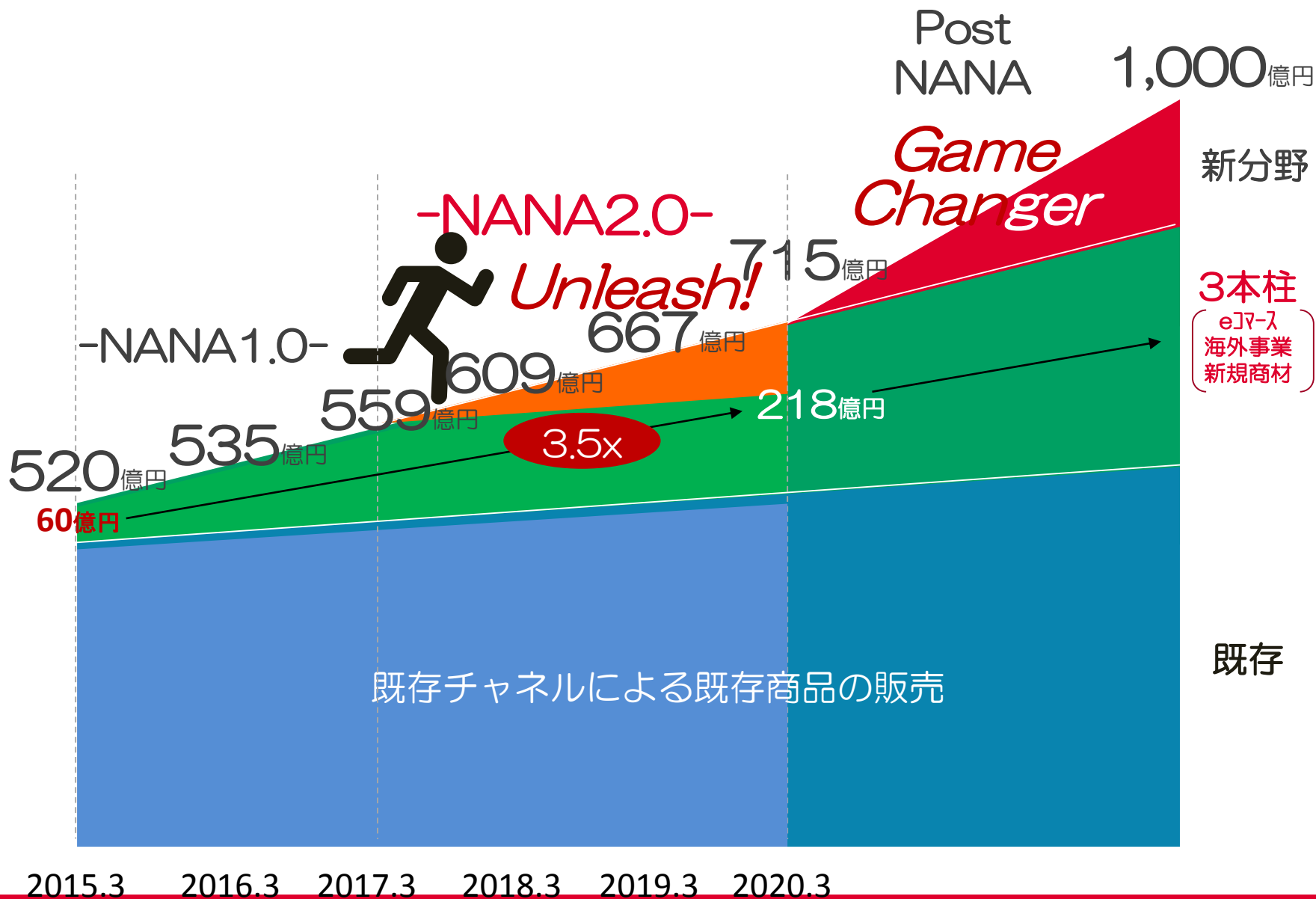
■ 100%子会社
□ 少額出資提携

研究室のトータルソリューションプロバイダーへ

➤ 研究者をとりまく環境すべてに貢献していく



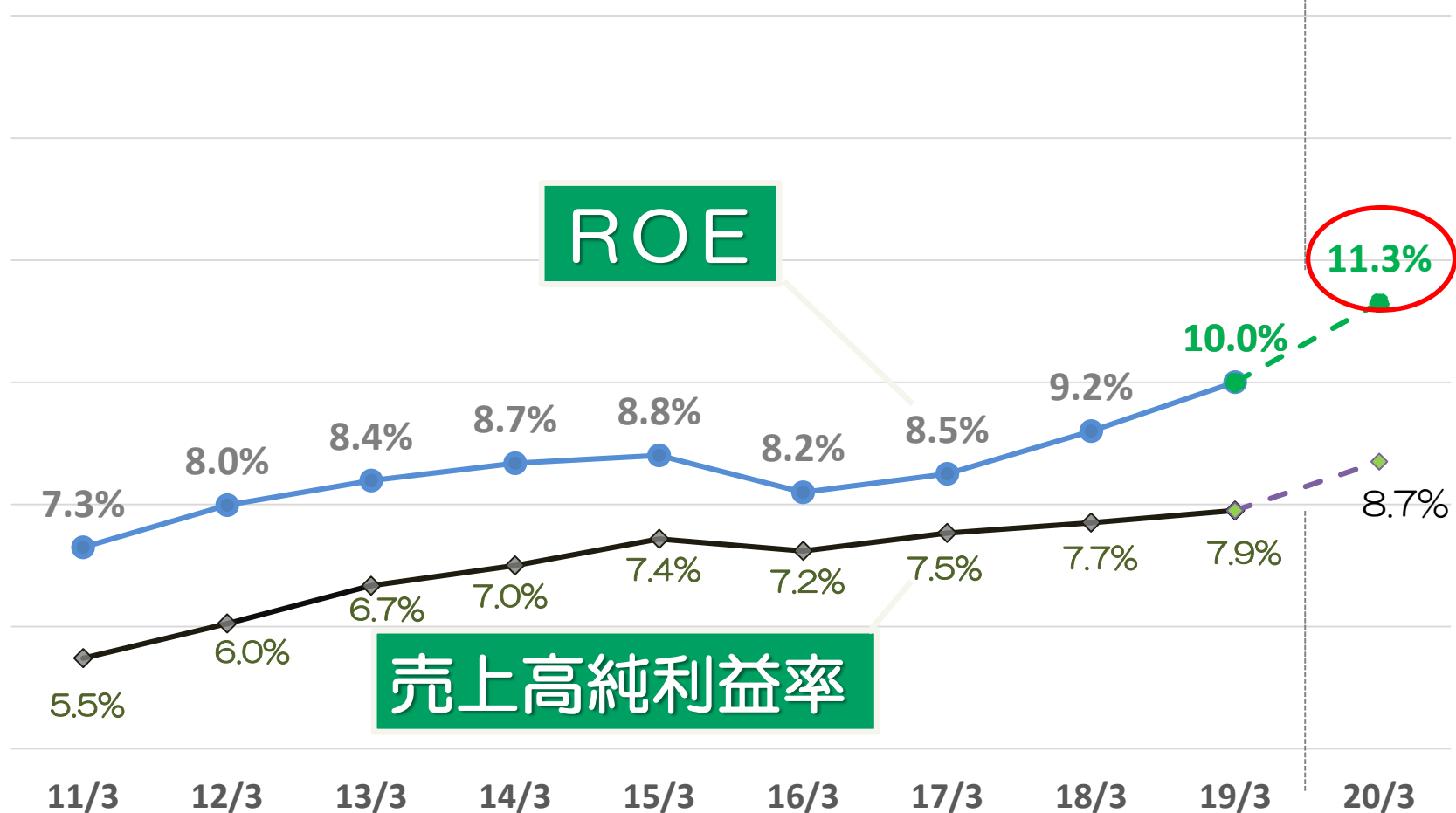
中長期成長イメージ



参考データ

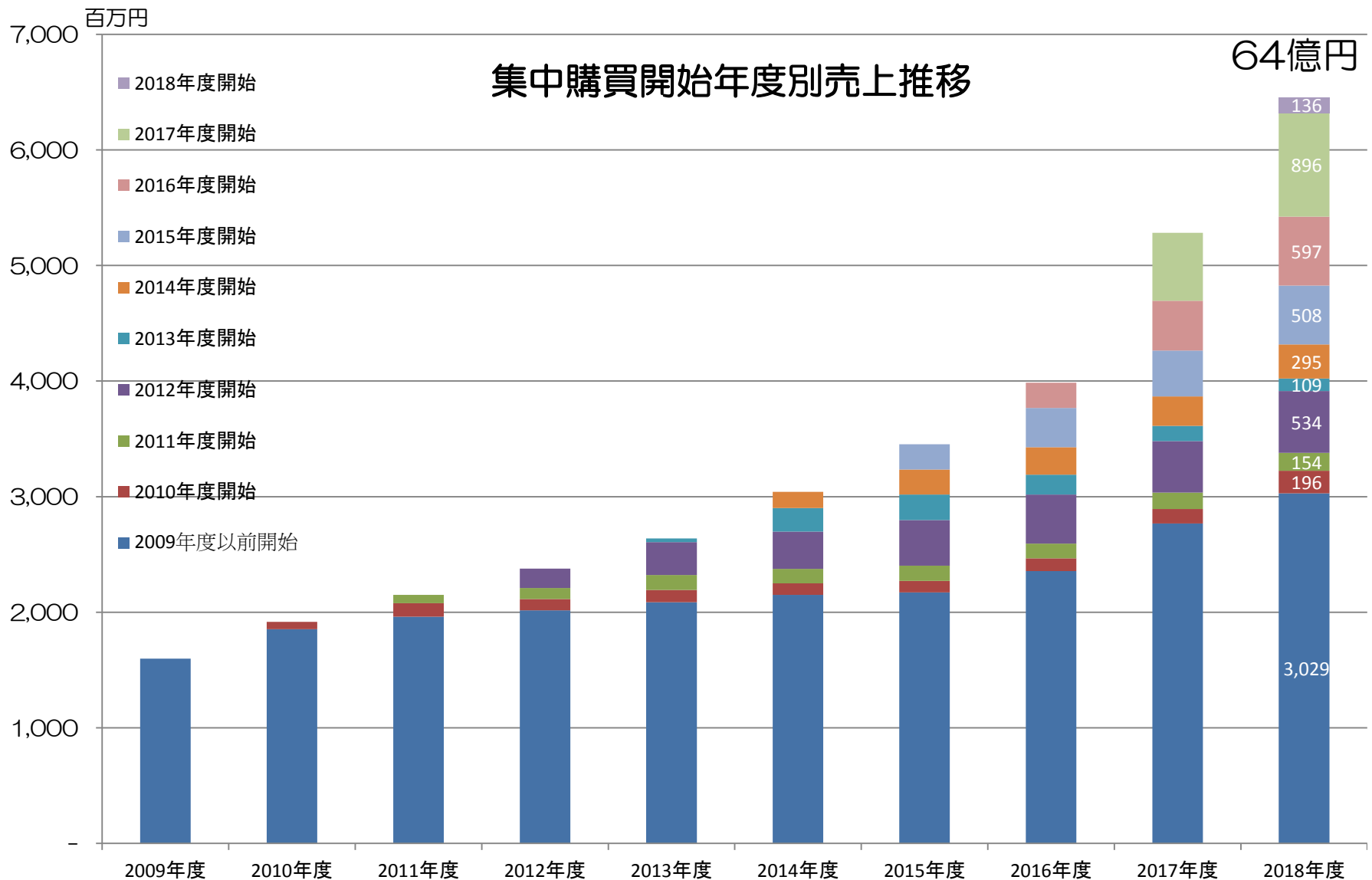
ROE向上を目指す

ROE及び売上高純利益率推移 (11/3A-20/3E)



資本コストを意識した経営による資本効率の更なる向上

集中購買既存接続先売上も着実に伸張



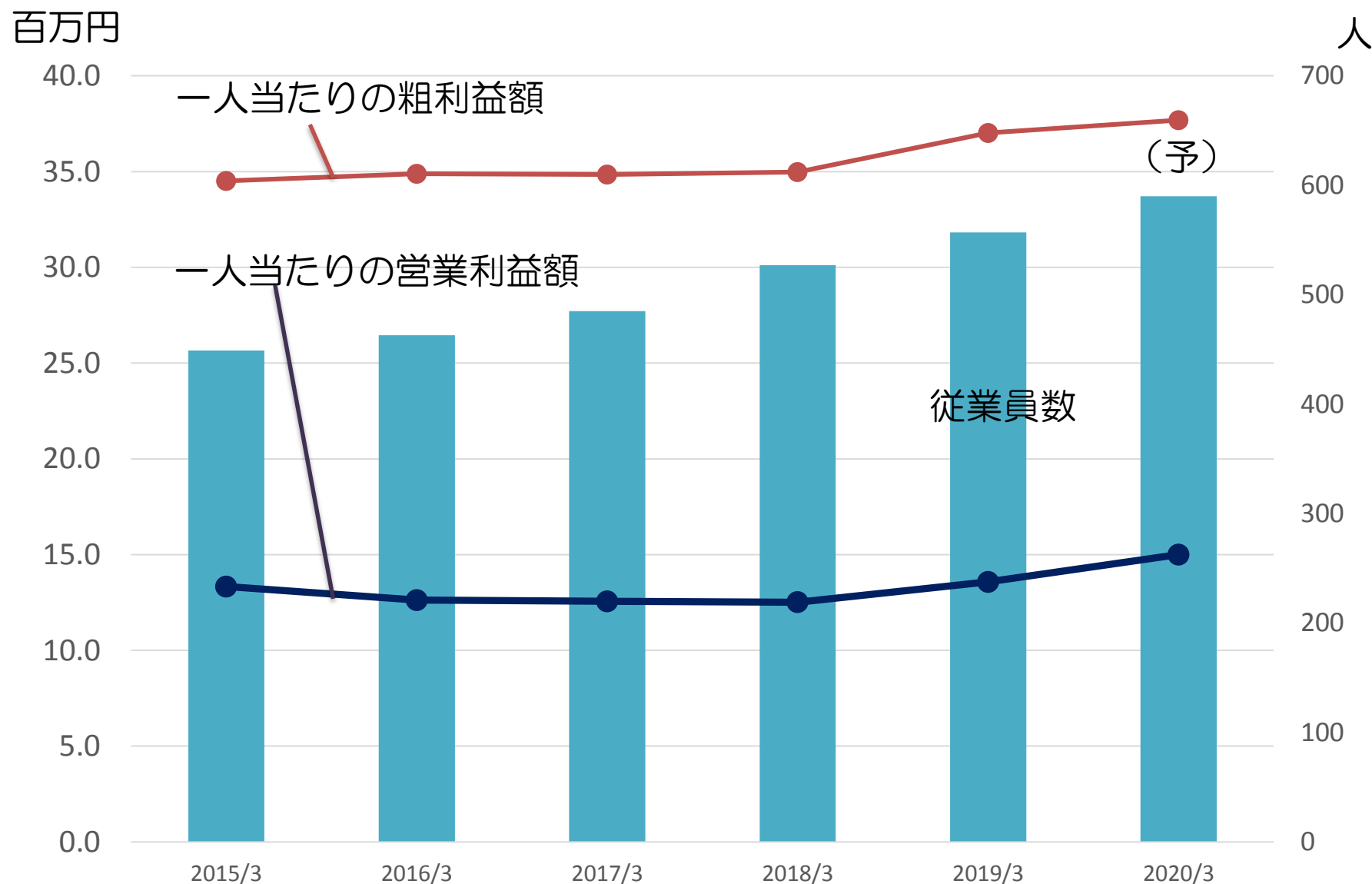
前回消費税増税前後の状況

分野別の前年同期比の推移

	14/3_Q3	14/3_Q4	15/3_Q1
科学機器	+9.5%	+6.0%	+0.1%
産業機器	+1.9%	+15.2%	+7.0%
病院・介護	+2.8%	+16.3%	+1.5%
全社	+6.5%	+9.9%	+1.8%

⇒消費税5% ⇒消費税8%

1人当たりの生産性



(参考) 会社概要

社名	アズワン株式会社
所在地	大阪市西区江戸堀2-1-27
創業/設立	昭和8年(1933年)/昭和37年(1962年)
事業内容	研究用機材、看護・介護用品等の販売(卸売)
従業員数	557人(連結、2019年3月末現在)
発行済株式数	20,688,135株(うち自己株式2,021,083株)
株主構成	個人20.4%、外国人29.1%、自己株式9.8%等 (2019年3月末現在)
総資産	78,773百万円(連結 2019年3月末現在)
純資産	53,252百万円(連結 2019年3月末現在)
自己資本比率	67.5%(連結、2019年3月末現在)
一株当たりの当期純利益	282.00円(連結、2019年3月期)
一株当たりの純資産額	2,852.74円(連結、2019年3月期)
市場/証券コード	東証一部/7476
売買単位	100株

(参考) 用語集

用語	解説
科学技術基本計画	科学技術基本法に基づき、政府が、総合的かつ計画的な推進を図るための基本的な計画を策定するもの。第5期科学技術基本計画は、平成28年度から32年度までの5年間を対象とし、官民合わせた研究開発投資を対GDP比4%以上、政府研究開発投資の対GDP比1%・総額約26兆円が閣議決定されている。
科学技術研究費	政府が行っている「科学技術研究調査」によれば、科学技術に関する研究・開発のために支出された費用は、平成28年度で18兆4千億円にのぼる。この費用には人件費、原材料費、その他研究開発のために支出された経常的費用と、研究開発用の固定資産を取得するために支出された費用が含まれる。国と地方公共団体の科学技術関係予算は3.8兆円（平成30年度）。
科研費	文科省の競争的資金制度の一部として、基礎から応用までのあらゆる「学術研究」（研究者の自由な発想に基づく研究）を格段に発展させることを目的とする。ピア・レビューによる審査を経て、独創的・先駆的な研究に対する助成を行われるもの。競争的資金制度には他に戦略的創造研究推進事業、研究成果展開事業、国家課題対応型研究開発推進事業等がある。 http://www.mext.go.jp/a_menu/O2_itiran.htm

(参考) 用語集

用語	解説
科学機器分野 (Labo)	主に大学や研究所（企業含む）に出入りしている販売店ルート。理化学分野の専門販売店、研究用試薬業者が中心。当社売上の約6割を占める。産業機器分野と合わせて研究・産業機器部門を構成する。産業機器分野と同時に総合カタログを2年に1回発刊。
産業機器分野 (Industry)	主に民間企業の工場に出入りする販売店ルート。当社の売上の約2割を占める。工作機械商、切削工具商、工業薬品業者、梱包資材業者などさまざまな業態の販売店がある。科学機器分野と合わせて研究・産業機器部門を構成する。
病院・介護部門 (Medical)	主に医療機関に出入りする販売店ルート。医療器商社、医薬品販売業者などが中心。当社売上の約2割を占める。 通称「  （ナビス）」。医療用総合カタログとして「ナビス看護・医療用品総合カタログ」を2年に1回発刊。直近では2019年11月。

(参考) 用語集

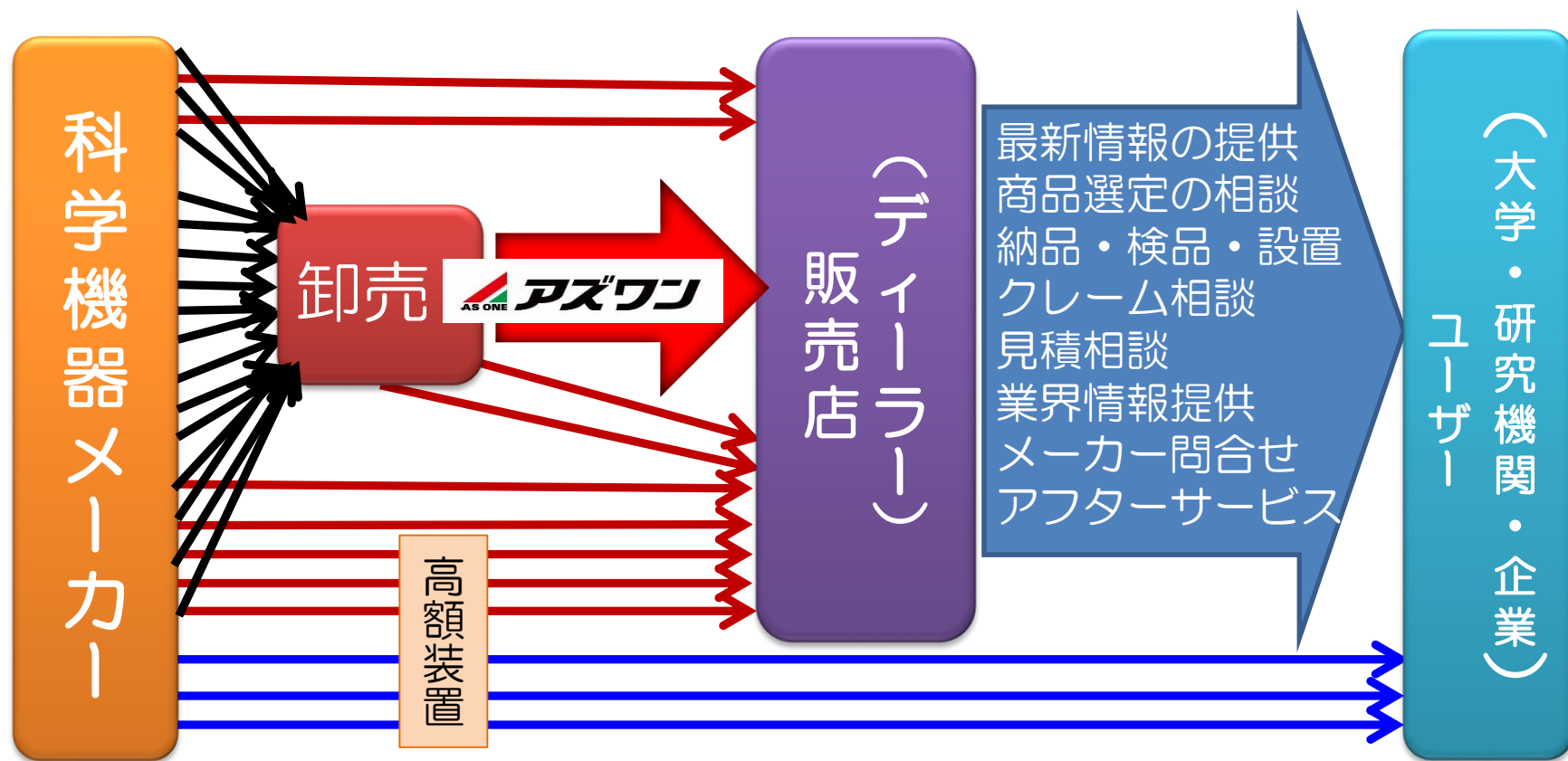
用語	解説
ゴム栓一個から	ゴム栓、ビーカー、ポリ瓶など通常ロット販売される商品でも多くの商品において、運賃元払いで小売りのようにバラ売りをすることから、必要以上のロットを保管するスペースやキャッシュをセーブできる点がお客様に支持されている。
総合カタログ	厚さ71mm、重さ3.5kgのアズワン主力カタログ。研究用総合機器カタログ及びサンクアスト産業用研究機器カタログの総称。おおむね2年ごとに更新・発刊しており、最近では2018年11月に22万部を製作・発刊した。2年に1回の更新。
集中購買	全国各地の事業所、工場で、さまざまな業者から、その都度、バラバラな価格で購入しているような体制を、購入する物品のグループ別に購入先、価格を集約し合理化、効率化する購買方式。IT技術の進歩に伴い、いわゆるeコマースを利用して導入される場合が多い。当社では業界随一の品揃えと利便性の「 ocean 」というシステムでユーザーの集中購買を支援。
	アズワンのシステムと品揃えを利用し、販売店の集中購買サイトとして、販売店が主体となってユーザーにサービス提供できる集中購買システム。

(参考) 用語集

用語	解説
AXEL (アクセル検索システム)	商品検索システム： <u>A</u> SONE × <u>E</u> lectronic Media プロフェッショナルユーザーが、必要な仕様の研究資材をスピーディーに検索できるように、カテゴリー毎に仕様の整理をし、画期的データベースを構築したアズワン独自の商品検索システム。「ocean」や「Wave」の検索エンジンでもある。
AXEL Shop	アクセル検索システムを検索エンジンに据えた理化学機器販売サイト。販売店経由でIDを取得することで、一般ユーザーが300万点以上の商品を閲覧・検索できるだけでなく、24時間いつでも販売店提示価格でWEB注文できる。注文はアズワンに直接入り、配送も直接されるが、請求は販売店経由となる。ユーザー、販売店、アズワンがWin-Win-WinのWEBShop。
AXEL_ Global	商品検索システム AXEL の英語版。英語をベースに15カ国語への翻訳機能を備える。海外の販売店やユーザーが商品検索や見積もり依頼が可能。2019年3月現在掲載点数77万点。

(参考) 用語集

用語	解説
販売店 (ディーラー)	日々ユーザーに出入りし、アズワンだけでなく、様々なメーカーや卸からも調達しユーザーに販売する。ユーザーに対し様々な有形無形のサービスを提供する。アズワンの売上は99%以上販売店に対するものになる。



SDGsへの関わり

- 人とモノと情報のハブとなり、研究者をバックアップ
- カタログのリサイクルなどにより、環境にも配慮。

アズワンのSDGsへの関わり

当社は、2015年に国連にて採択された「持続可能な開発目標（SDGs）」に共感して、事業活動を行っております。



持続可能な社会へ

研究開発への機器供給事業で継続的にSDGsへ貢献。

科学機器や理化学機器などの機材を提供することで、産業や医療介護の分野を広くサポート。社会の持続可能な開発目標SDGsの達成に貢献しています。

ハタチ基金への寄付

被災した子どもたちの健やかな成長を願って。

東日本大震災で被災した子どもたちが20歳を迎えるまで継続的に支援を行う「公益社団法人ハタチ基金」に、株主様のご協力のもと、毎年寄付を行っています。

アズワンこども科学実験教室

未来を育む、子ども向けの社会貢献活動を行っています。

女性活躍への取り組み

各種制度で女性が働きやすい環境を実現しています。

植樹活動（科学の森の育成）

美しい緑の財産を、未来につなぐための植樹活動を行っています。

ISO認証取得

国際レベルの環境マネジメントシステムを確立・実践しています。

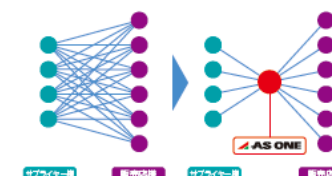
エコカーの導入

営業車の全てにハイブリッド車などのエコカーを導入しています。 66 / 66 台

配送のシンプル化

卸機能を発揮することで、社会全体の配送コストの削減に貢献しています。

サプライヤー様約3,200社、販売店様約11,000拠点の配送最大3,520万件を14,200件に。 最大 1 / 2,400 に簡素化



中小企業の機会創出

経済成長の担い手となる中小企業をバックアップ。

当社はサプライヤー約3,200社、販売店約4,000社の中小零細を含む企業様をカタログを通じて結びつけるハブとなり、成長と機会創出に貢献しています。



従業員との関係

毎年、従業員満足度調査を実施するなど、笑顔で働ける企業を目指しています。

LED化の推進

大阪物流センターの照明をLED化。CO₂排出量削減見込み

年間 ▲107t (▲56%)

カタログリサイクル

アズワンだから実践できるリサイクル活動。

新しいカタログをお届けする際に、不要となった前号をお客様から回収し再生紙や燃料、梱包材などにリユース。昨年は187tものリサイクルをしました。

187t

エコ梱包

ゴミを出さない配送を目指し、一部エコ梱包を実施しています。

森里川海プロジェクト

森里川海プロジェクトに賛同しています。

コンプライアンス

企業行動基準をはじめ、公正な企業であるための制度を整備しています。

(参考) カタログ一覧



英文カタログ第2号も2017年5月発行



研究用総合機器カタログ（総合カタログ）
研究機関向けの総合カタログ
約7.5万行で研究室の必需品をトータルにサポート
圧倒的な普及率を誇る研究室の定番カタログ
1963年の第1号以来現在第31号目

サンクアスト産業用研究機器カタログ（総合カタログ）
生産現場向けの総合カタログ
研究室で培った商品ラインナップを生産や品質管理、開発の現場に紹介。
1993年の第1号以来現在第15号目



ASTool（アズツール）カタログ
生産現場におけるコストパフォーマンスに優れた副資材や消耗品を中心に充実のラインアップ。ヘルメットからメガネ、ワークウェア、手袋、シューズまで揃います。

(参考) カタログ一覧



ASSRE (アスレ) 研究設備 カタログ

研究で発生する人体に有害なガスから研究者を守るヒュームフードや危険な薬品を安全に管理する薬品管理システムなどプランニングからお手伝い。
1997年の第1号以来現在第9号目

SANIFOODS (サニーフーズ) 食品検査・衛生管理用品 カタログ

製造・加工・流通・消費の全ての段階で「安心・安全」を追求。食品衛生管理のバイブルとして食の安全に関わる商品をラインアップ。
HACCP対応に最適です。

ASPURE (アズピュア) クリーン環境・静電対策カタログ

電子部品製造などクリーン環境を必要とする現場で、無塵・静電・無菌の環境を保つための様々な機器消耗品をリーズナブルな価格でサポート。
アズピュアとして2006年発刊以来現在第11号目

(参考) カタログ一覧



Navis (ナビス) 看護・医療用品総合カタログ (ナビスカatalog)

医療現場の備品・消耗品等の必需品を7700アイテム約32,500行ラインアップ
1985年の第1号以来現在第19号目

介護施設向けカタログ (ナビ助)

ナビスカatalogからスピニングアウトした介護施設向けの専門カタログ
高齢者施設の立ち上げをサポートする第3号



■ 塑料试剂瓶 (特氟隆®PFA制) ビッグボーイ BOTTLE PFA

番号	容量 (ml)	口径×蓋子外径×胴体直径×高 (mm)	RMB (含税)	库存	报价	备注
4.5342.01	細口100	φ13.6×φ30×φ47×94	¥162.00	联系我们	选择	
4.5342.02	細口250	φ13.6×φ30×φ60×133	¥239.00	联系我们	选择	
4.5342.03	細口500	φ21.1×φ40×φ77×158	¥360.00	联系我们	选择	
4.5342.04	細口1000	φ21.1×φ40×φ94×200	¥770.00	联系我们	选择	
4.5342.05	广口100	φ27.9×φ40×φ47×94	¥252.00	联系我们	选择	
4.5342.06	广口250	φ35.0×φ50×φ60×133	¥378.00	联系我们	选择	
4.5342.07	广口500	φ44.0×φ60×φ77×158	¥520.00	联系我们	选择	
4.5342.08	广口1000	φ44.0×φ60×φ94×200	¥810.00	联系我们	选择	

※ 目録掲載: 亞達旺实验用儀器・耗材目録6000号 386頁



特点

- 由于瓶体和盖是采用与以往相比离子溶出量更少的高纯度特氟隆®制造的, 适合于保管和存储高纯度药品和高腐蚀性药品。
- 表面平滑度很高, 药液快速、吸收和气体透过的量很少。
- 具有很高的透明度和耐热性能 (最高 210℃)。

研究・工場用耗材儀器目録

日本の品質をそのまま中国へ。
100%子会社亞達旺 (上海) 商貿有限公司を通して、中国でカタログビジネスを展開。
中文カタログを2007年発行以来、中文カタログとしては9冊目。
中文総合としては現在第7号目

(参考) カタログ一覧



プロセスソリューション 2016
製薬 食品 化粧品 化成品
研究開発・品質管理と生産性向上

研究開発・品質管理と生産性向上

製薬 食品 化粧品 化成品

製薬、食品、化粧品&化成品業界の研究開発・品質管理・スケールアップ・生産・製造のプロセスの様々なソリューションを提供します。

260頁
約5,100アイテム
掲載!!

研究開発 品質管理 設備 プロセス管理 生産管理 製造検査

プロセスソリューションカタログ

制約・食品・化粧品・化成品等の研究開発や生産・製造プロセスをサポート



素材・材料&フッ素樹脂
Materials for Laboratory & Industry 2015-2016

素材・材料&フッ素樹脂
Materials for Laboratory & Industry 2015-2016

金属・樹脂・ガラス・ゴム各種素材を1冊に集めた専門カタログが登場!

ページ数
約 240
ページ

掲載アイテム数
約 1,100

▶ カタログのお申込みはこちら ▶ 商品のご購入はこちら

素材・材料&フッ素樹脂

研究で使用する金属・樹脂・ガラス・ゴム各種材料を纏めた専門カタログ
材料の加工の特別注文も承ります。

(参考) カスタマー相談センター

- 自社オリジナル品のみならず、
卸としてたくさんのメーカー様（3200社超）の
専門的な商品の選定などをお手伝いいたします。

その凄さはTBS「がっちりマンデー!!」
でも紹介されました。



カスタマー相談センター



多品種の専門商品でありながら
即時解決率 ※80%以上

※最初のお電話で解決する率

サービス内容

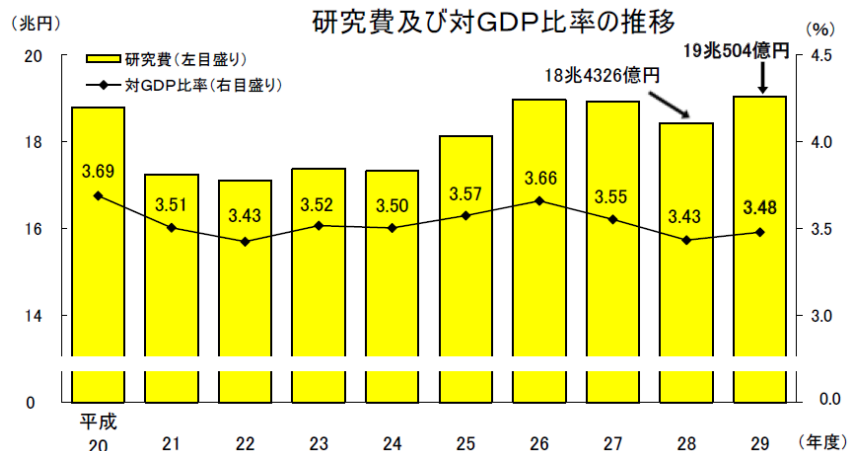
1. 商品の内容に関するお問い合わせ対応

- カタログ掲載商品の内容・仕様について
- 商品選定のご相談
- 商品の使用方法について
- その他、オプション製品や特注品、
カタログ掲載外商品の取り扱いについて

2. 商品の資料請求に関する対応

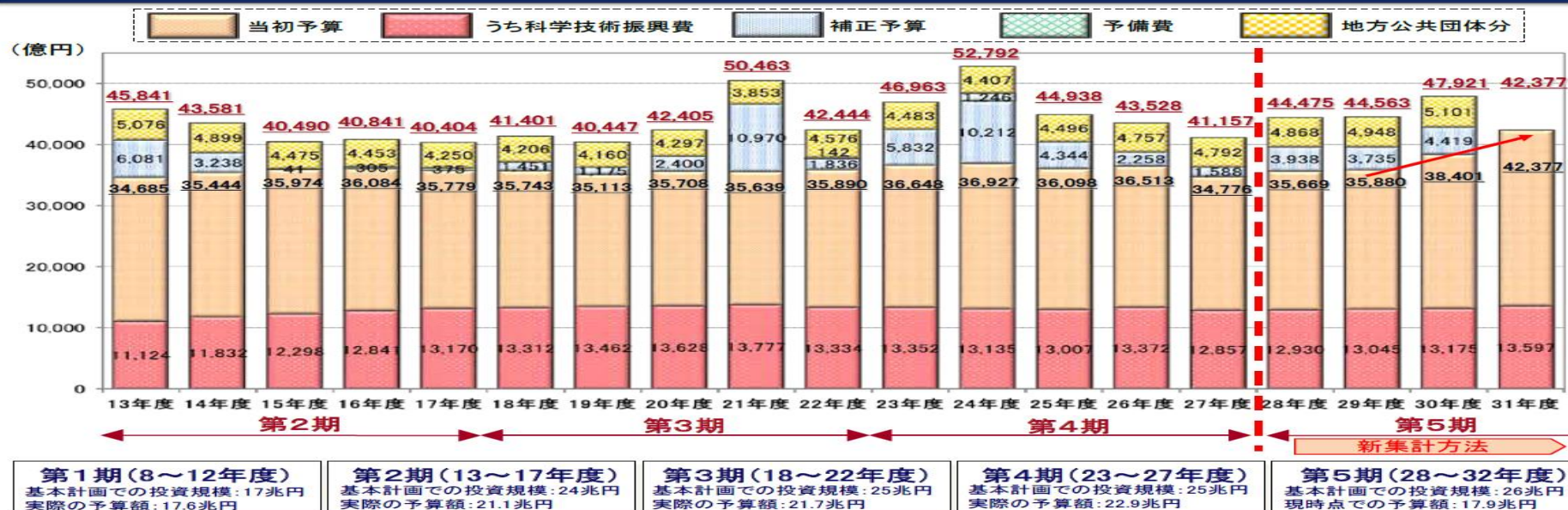
- 各種カタログ
- 単品パンフレット
- 製品図面 / 各種データ / 取扱説明書

(参考) 日本の研究費と科学技術予算



(総務省統計局平成30年度科学技術研究調査)

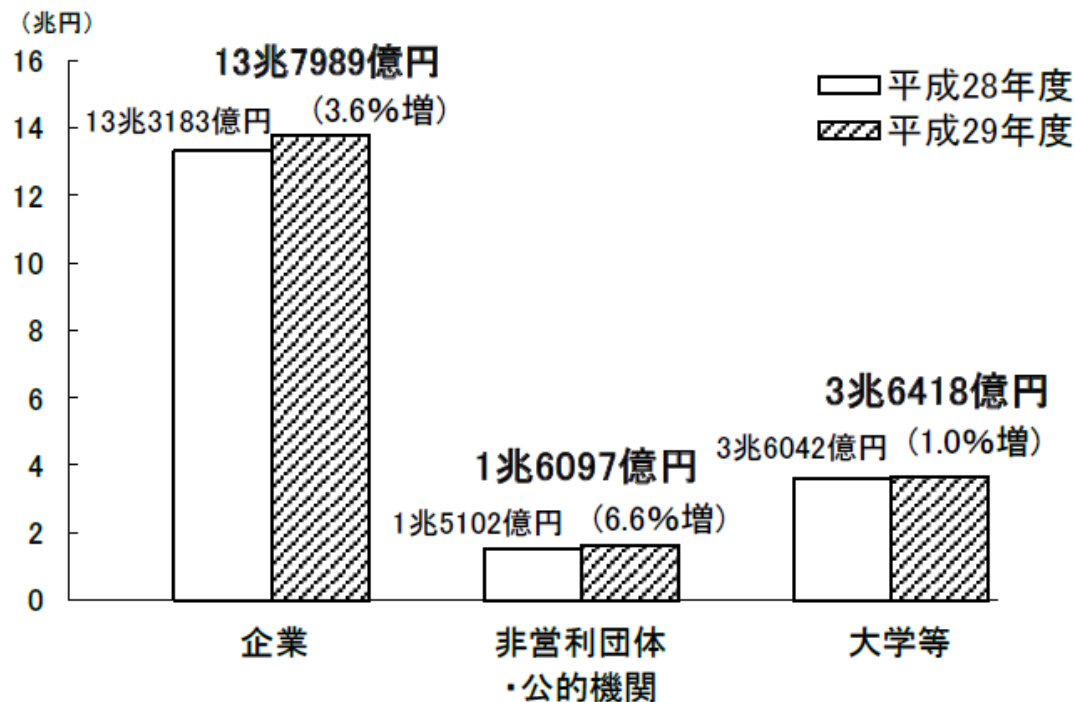
科学技術関係予算の推移



内閣府: 科学技術政策 平成31年度当初予算案及び30年度補正予算について(平成31年1月)より <https://www8.cao.go.jp/cstp/budget/h31yosan.pdf>

(参考) 日本の研究費 (人件費含む)

研究主体別研究費(平成28年度との比較)



G7, 中国, 韓国及びロシアにおける研究費と対GDP比率

国名	研究費 (億ドル)	対GDP 比率(%)	年度
日本	1 913	3.48	2017
カナダ	262	1.53	2017
フランス	622	2.25	2016
ドイツ	1 182	2.93	2016
イタリア	299	1.29	2016
イギリス	472	1.69	2016
アメリカ合衆国	5 111	2.74	2016
中国	4 512	2.11	2016
韓国	794	4.23	2016
ロシア	399	1.10	2016

(総務省統計局平成30年度科学技術研究調査<https://www.stat.go.jp/data/kagaku/kekka/youyaku/pdf/30youyak.pdf>)



当資料に関して、当社は細心の注意を払っておりますが、掲載した情報に誤りがあった場合や、第三者によるデータ改ざん等に関し、事由の如何を問わず一切の責任を負うものではありません。

当資料は、投資勧誘を目的としたものではありません。実際に投資を行う際は、当資料の情報に全面的に依拠して投資判断を下すことはお控えいただき、投資に関する決定は皆様ご自身のご判断で行うようお願いいたします。

当資料の著作権は、アズワン株式会社にあります。無断コピーはお断りいたします。